COMPACT UP SCALER UNIT FRAMEMEISTER

XRGB-mini

取扱説明書

第2版

はじめに

この度は「FRAMEMEISTER (フレームマイスター)」をお買 い上げいただき、誠にありがとうございます。本書には、本機を 正しくご使用いただくための接続方法や操作方法が書かれており ますので、ご使用になる前によくお読みください。

【DVI端子で表示装置に接続のお客様へ】

出力モードは正しく設定してください

本機で正しい表示を行うために、必ず「出力モード」を正しく設定し てください。「出力モード」は本体のスクリーン・メニュー、またはリモコ ンの「出力モード(HDMIボタンまたはDVIボタン)」で設定できます。

表示装置のHDMI端子に接続時→出力モードを「HDMI」にする。 表示装置のDVI端子に接続時→出力モードを「DVI」にする。 ※工場出荷時の出力モード設定は「HDMI」です。

これらの設定を間違えると、映像の色がおかしくなったり、画面が乱れ る、表示されない、などの症状が発生します。なお出力モード設定後 は、出力解像度(下記)も設定して下さい。

【本機からの出力解像度は表示装置に合わせましょう】-

本機の出力解像度は、出荷時にはできるだけ多くの表示装置(テレ ビやディスプレイ)で表示が可能な様に解像度が低めに設定されてい ます。しかし、この解像度がご利用の表示装置の最適な解像度とは限 りませんので、「出力モード(スクリーン・メニューの[HDMI出力モー ド]、または[DVI出力モード]の解像度設定)」を、ご利用の表示装置 に最適な設定にしてください。



もくじ

もくじ
使用上のご注意と警告 ・ 禁止事項 (重要) 4~7
ACアダプターに関する注意事項
正しい設置方法
その他ご注意いただきたいこと8
絶対にしてはいけないこと
業務や設備で使用される方へ
保証に関して
保守期間とお問い合わせに関して
FRAMEMEISTERとは
縦置きスタンドの利用方法
本書でのHDMI規格の表記にご注意ください
同梱品一覧
接続に必要な物
本機に接続できる機器
対応できない、または動作保証できない機器や信号
本機のHDMI入力端子に機器を接続されるお客様へ 17
HDMI入力端子を持つ表示装置のアスペクトに関して
DVI入力端子付きの表示装置を接続されるお客様へ
DVI入力端子付きのブラウン管ディスプレイに関して
FRAMEMEISTERの各部名称と解説
接続の前に
各機器との接続と表示
スクリーン・メニューとその機能
■入力音声
■画質モード
■アスペクト・・・・・ 29
■スクリーン····· 30~32
■画質調整
■画面特殊設定
■オプション····· 38~40
■出力モード
■ HDMI 出力モード
■DVI出力モード ······ 41

SPECIAL ·····	41 <i>~</i>	42
リモコンの機能と操作	43 ~	49
はじめてリモコンを使用するとき		50
接続の際の制限事項(知っておきたいこと)	$51 \sim$	58
■入力切替えの操作をしたり、入力信号の解像度が変化すると画面	面が	
点滅したり、数秒間映像と音声が途切れてしまう		51
■HDMIケーブル接続時にできるだけしない方が良いこと		51
■「スクリーン」の各機能に対応しない解像度		51
■すべての映像が本機の出力解像度に変換されます		52
■映像の遅延に関して		52
■端子の干渉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		53
■対応できない音声の解像度	•••••	53
■解像度が変わったり入力を切り替えると音声にノイズが発生す	3	
ことがある	•••••	53
■特定の映像を入力すると画面がピンク色になる	•••••	54
■画面上部に歪みが発生する機器があります		54
■テレビとパソコン用ディスプレイの表示領域の違い	•••••	54
■入力可能なパソコンの解像度	•••••	55
■ 1920×1200 ドット及び1600×1200 ドット出力時の制限	•••••	55
■インターレース(480i)とノンインターレース(240p疑似		
インターレース)の頻繁に入れ替わるゲーム映像に関して	•••••	56
■CECのリンク機能について	•••••	56
■1080i等インターレース映像が遅延しやすい理由	•••••	57
■表示装置の性能による遅延について		57
■ゲーム機用のRGBケーブルにご注意ください		58
ファームウェアのアップデートに関して		59
仕様	$60 \sim$	63
■本体仕様	$60 \sim$	61
■対応入力解像度		62
■対応出力解像度	•••••	62
■リモコン仕様	•••••	63
トラブルとQ&A	$_{64}\sim$	70
修理ご依頼時の送付 ・ 梱包に関して		71

使用上のご注意と警告・禁止事項(重要)

本機は精密な電子機器です。お取り扱い時には、次のことにご注意く ださい。以後に記されている「本機」とは、製品本体、ACアダプター 等を含む製品のことです。

【警告: 煙が出たら!】

使用中に、本機から煙が出たり、変な臭いがするときは、すぐに使 用を中止し、「電波新聞社・販売部 ユーザー・サポート係」また は、「マイコンソフト株式会社 ユーザー・サポート係」までご連絡く ださい。そのままご使用になりますと火災や感電の原因となりますの でご注意ください。

【警告:本体やAC アダプターを振ると大きな音がする時】

製品の品質には万全を期しておりますが、本体を振って、部品が外 れているような大きな音がする場合は、すぐに使用を中止し弊社へご 連絡ください。

【禁止:ぬれた手でさわらない】

本機をさわる際、ぬれた手で触れないでください。 ぬれた手で触ると、感電の恐れがあり、たいへん危険です。

【禁止 : 家具や暖房器具などに注意】

本機やケーブルの上に物が乗った状態で使用しないでください。 また、ストーブやエアコンなどの発熱する機器の側で設置 ・使用し ないでください。

【設置環境に注意】

本機の上や下に布を置いたり、テレビの上やAV ラックの中に設置 するなど、熱のこもりやすい状態で使用しないでください。

【警告 : お子様に注意】

本機をお子様のおられる場所で使用したり、設置しないでください。 また、お子様の触れない場所に本機(付属品を含む)を保管してください。 い。特に、電源ケーブルや乾電池の取り扱いには十分お気つけください。 小さなお子様がおられる場所では特に注意が必要です。

【注意 : 発熱注意】

本機を長時間使用すると、本体やACアダプターが高温になることがあ ります。お手を触れる際には十分ご注意ください。 特に、端子などの金属部が熱くなることがあります。

【禁止: 分解 · 改造禁止】

分解・改造は絶対にしないでください。分解・改造後の保証・修理 はいたしません。分解・改造によって人体に甚大な被害を被ったり、怪 我・感電・発火に至ることがあります。

【禁止: 直射日光】

本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。製品寿命の低下、 動作不良、ケースが変形・変色するなどの症状が発生する恐れがありま す。

【禁止: 衝撃禁止】

本機は精密機器です。使用中や輸送時に強い衝撃を与えたり、ケーブ ルを引っ張るなど激しい取り扱いはしないでください。ACアダプターなど の付属品も同様です。

【禁止: 屋外設置は禁止】

本機は、室内での使用を前提として設計されています。このため、屋 外など過酷な条件や、極端な温度・湿度条件下で使用した際の動作は 保証できません。

【注意:ホコリ・油煙には注意】

本機を、ホコリの多い場所や油煙のある場所では使用しないでくださ い。故障や漏電、発火の恐れがあります。

【禁止: 異物挿入禁止】

本機の穴などから、異物を入れないでください。また、間違って異物が 入ってしまった場合は弊社へお問い合わせください。

4

【注意 : 雷注意】

雷が光り出したら、ACアダプターをコンセントから取り外してく ださい。

雷の電気が、電源コンセントを伝って、本機に流れ込むことがあり、 感電の恐れがあります。なお、本機の操作中またはAC アダプターの 脱着中に、天災(例えば落雷)によって受けた損害・被害は弊社は保 証いたしません。

【禁止: ケーブルを持って引っ張らない】

ケーブルを取り外すときなどに、コードを引っ張らないでください。 ケーブルの抜き差しは、必ず本体を手でしっかり固定し、ケーブルの コネクタ部(樹脂部)を持って行ってください。

※端子の金属部分には電気や信号が流れており、感電する恐れがある ため触れないでください。

【禁止: 水場で使用禁止】

本機を、水を多く使う場所(お風呂や洗面所、キッチンなど)では 絶対にご使用にならないでください。

本機に水がかかったり、製品内部に水が侵入すると、漏電、感電、 火災、故障の原因となります。本機は防水処理されておりません。

【禁止: AC100V 以外は禁止】

本機は専用のACアダプターをAC100V(50/60Hz)の電源コンセン トに接続して使用します。AC100V以外の電源コンセントには絶対に 接続しないでください。AC100V以外の地域(日本以外の地域)で使 用する可能性がある場合は注意が必要です。

【注意:ケーブルを接続する時は電源オフまたはスタンバイにする】

ケーブルの脱着は、必ず接続している全ての機器の電源を「オフ (切)」、または「スタンバイ(待機)」の状態で行ってください。接続 している機器の電源が「オン」のときにケーブルなどを脱着すると画 面が映らなくなることがあるだけでなく、ショートなどをおこし、各 機器が故障する恐れがあります。

【注意 : 結露に注意】

本機を寒い屋外から暖房されている部屋に持ち込むなど、急激な温 度変化により、部品や本体表面に水滴がつく(結露する)ことがあり ます。

水滴がついたままご使用になりますと、故障、感電、漏電、火災の 原因となります。結露した場合は、一定時間経過してから使用してく ださい。

【注意:ペットにご注意ください】

ペット(動物)の居る部屋では設置 ・使用しない、もしくはペット の触れることのできない場所に設置してください。

ペットがケーブルをかじるなどして傷を付けたり、糞尿が製品にか かってしまうと、ショートや火災、漏電、故障の原因となります。

ACアダプターに関する注意事項

●本機をご使用にならないときは、本機のACアダプターをACコンセントから取り外してください。製品の品質には万全を期しておりますが、安全を考慮し、使用しないときは本機のACアダプターをACコンセントから取り外すことをおすすめします。

ACアダプターは本体が接続されていなくても、ACコンセントに接 続されているだけで若干の電気を消費しますので、長期間使用しな いときはACアダプターを取り外した方が安全で電気代も節約でき ます。

●分解しないでください。感電 · 火災の原因となります。

- ●同梱のAC アダプターは必ずFRAMEMEISTER (フレームマイス ター) でご使用ください。他の機器でご使用にならないでください。 故障・感電・火災の原因となります。
- ●タコ足配線をしないでください。感電 · 火災の原因となります。
- ●濡らしたり、濡れた手でACアダプターに触れないでください。火 災 ・感電の原因となります。
- ●使用中のACアダプターを布などでおおったり、包んだりしないで ください。火災・発熱の原因となります。
- ●短時間にコンセントの抜き差しを繰り返さないでください。故障の 原因となることがあります。

正しい設置方法

●本機は下図のように地面に対して水平、または垂直に設置してください。

●縦置きする場合は同梱の「縦置きスタンド」をご利用ください。



その他ご注意いただきたいこと

- ●アロマランプ等アロマ関連の装置を本体やACアダプターの近くで 使用しないでください。アロマランプの成分が本体内部やACアダ プター内部に蓄積(付着)し、ショートや発火、漏電、故障の原因 となります。
- ●接続する端子や接続方法を間違えると、本機や接続した機器が故障 する恐れがあります。接続の際は本書をお読みいただき、正しく接 続してください。
- ●本機を本来の目的以外の用途に使用しないでください。
- ●車載でご使用いただいた場合の保証はいたしかねます。
- ●本機や各機器を取り扱う際(特にケーブルの抜き差し時)は、事前 に鉄の棒や鉄板などをさわり、体にたまっている静電気(電気)を 取り除いてください。静電気は本機だけでなく接続する全ての機器 の故障の原因となります。
- ●長時間映像を表示し続けると、テレビやディスプレイ画面に映像の 焼き付きが起こることがあります。使用しないときは、テレビや ディスプレイの電源をオフにするか、本機の電源をオフにすること をお勧めします。プロジェクション方式のテレビやディスプレイで は、焼き付きが起こりやすいので特にご注意ください。弊社では、 表示機器への画面の焼き付きが発生した際のいかなる保証もいたし ません。

絶対にしてはいけないこと 特にRGBケーブルでゲーム機を接続されるお客様は必ずお読み下さい。

RGBケーブル(21ピン)は、必ずご利用のコントロールボックス(アー ケードゲーム機用のコントローラー装置)やゲーム機専用のRGBケーブ ルをご利用ください。接続できるからといって、間違ったケーブルを接続 しないで下さい。RGBケーブルには5Vの電源が出力されている物があ り、間違ったケーブルを使用し、ショートするなどすると、ケーブルが発 熱し、ケーブルが溶けたり、燃えることがあります。またご利用の大切な ゲーム機や本機にも大きなダメージを受けます。特に8ピンDIN端子の NEOGEO用のRGBケーブルを配線の異なるコントロールボックスに接続 する、MSX用のケーブルを未対応の機器に使う、自作のRGBケーブルで 配線が間違っている、PAL用のRGBケーブルをNTSCのゲーム機に接続 する、などは絶対におやめください。火災の原因にもなります。

※本機のRGB入力はアーケードゲーム機の映像信号での動作は保証しておりませんの でご了承ください。

業務や設備で使用される方へ

●本機は、業務用途での使用(例えば数年間電源を切らずに連続使用するなど)を前提として設計されておりませんので、製品寿命や耐久性において、お客様の満足がいかないことがあります。

このため、他機器(産業用機器や製造装置など)へ組込み込んで出荷 するなど、業務用途で長期に連続稼動が必要とされるシステムへの安易 な導入はお勧めできません。やむを得ず本機を使用しなければならな いときは、保守可能な期間をご理解いただいた上、「故障時や生産終了 時の代替機材を各自で事前に準備しておく」、など十分考慮の上でご検 討ください。なお、本機が故障した場合に発生した二次的な損害に関 しては、弊社では保証できません。また、本機が故障した際、修理中 の代替機などはご用意しておりません。

- ●本機は一般的なオフィス(工事現場や倉庫などではない)や家庭での 使用を前提として設計された民生用の装置です。本機を、軍事機器、 航空宇宙機器、原子力制御システム、幹線通信機器、交通機器、医 療機器および、各種安全装置など、その故障や誤動作が社会・公共 性または、直接人命や人体、財産に影響を及ぼすような高い品質・信 頼性が要求される用途に使用しないでください。
- ●本機を、通気性、ホコリ、安全面、メインテナンスなどの問題から屋根 裏や床下など手の届かない場所に設置することはお勧めできません。

保証に関して

- ●本機の保証期間は、保証規定に従いお買い上げ日から6ヶ月となります。それ以降は有償修理となります。
- ●本機を日本国以外の国や地域で使用した際の事故、故障、損害に関しましては保証できません。保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
- ●この取扱説明書の指示に従わずに発生した、いかなる事故、損害に 関しても、弊社は一切責任を負いません。

保守期間とお問い合わせに関して

- ●本機のサポート期間は、生産完了後5年間とさせていただきます。 それ以降は、部品などの供給の問題から修理できない事があります。 なお、代替部品で修理が可能な場合がございますので、弊社へお問 い合わせください。
- ●本機の仕様や外観を改良のため予告なく変更する場合があります。 また、予告なく本機の生産や販売を終了する事があります。ご了承 ください。
- ●どうしても本機が正常に動作しないときや、操作がよく分からない とき、本書をご覧になっても解決できない問題は、まず弊社にご連 絡いただき、担当者の指示に従ってください。
- ●本機を長期間ご利用になって、画面が乱れがちになってきたり、お 客様側で故障の可能性があると判断したときは、できるだけ早く本 機のご使用を中止していただき、弊社へご相談ください。

FRAMEMEISTERとは

本機はビデオ端子、S端子(Sビデオ)、D端子(コンポーネント・ ビデオ)、RGB端子(21ピンRGBマルチ)、HDMI端子の各信号を、 HDMI、またはDVI(デジタル)入力が可能なテレビやディスプレイ に変換して表示することが可能なアップスケーラー・ユニットです。

接続概要

HDMI 出力端子を持つゲーム機、ビデオ機器、パソコン HDMI入力端子付きの表示装置 または DVI(デジタル) 入力端子付き の表示装置 ※入力可能な映像の最大解像度は 1920x1080 ドット (1080p) です。 ※パソコンを本機に接続される場合は、必ずパソコンにHDMI出 力端子が有り、ビデオ解像度(480p,720p,1080pなど)に対応 している必要があります。パソコン特有の解像度しか持たな い機種やDVI-D出力端子を持つ旧型のパソコンの映像は正 常に表示できない場合があります。 ビデオ(コンポジット)/S ビデオ出力 (S端子)を持つゲーム機やビデオ機器 _____ 000 * 台 ※ビデオデッキ(ビデオテープ・レコーダー) D 端子(コンポーネント・ビデオ からビデオテープの再生映像を入力した場合 出力を持つゲーム機やビデオ機器 は、映像や音声がたいへん乱れているため、 画面が乱れたり、画面が点滅するなど、正し く表示できません。 ※長期間利用された旧型のゲーム機の映像出力 部やそれらの接続ケーブルは部品(電解コン デンサーなど)の劣化により映像が点滅した RGB 出力 (21 ピン RGB り、乱れることがあります。特に ROM カセッ マルチ)を持つゲーム機/〇 $^{\prime}$ O ト型のゲーム機は古いため、この様な症状が 発生しやすい傾向にあります。

【特徴】

- ●HDMI、またはDVI(デジタル)入力が可能なテレビやディスプレイに、ビデオ端子、S端子、D端子、RGB(21ピン)、HDMIの映像を表示可能(HDMI信号は2系統の入力が可能)。
- Marvell社製高性能スケーラー ICを採用。画質調整、映像ソースに 合わせた表示サイズ選択が可能。低遅延画像処理を生かしたゲーム モードを搭載。

縦置きスタンドの利用方法

■本体を縦置きで使用する

本機を縦置きで設置する際は、縦置き用スタンドを使用して、下図 のように設置します。なお、RGBケーブル(21ピン)や太いHDMI ケーブルを使用した場合など、縦置きで使用するとかえって使いづら くなったり、設置が不安になる場合もありますので、ご利用環境に合 わせて、縦置き、または横置きでご利用ください。



本書でのHDMI規格の表記にご注意ください

「HDMI HIGH SPEED」という表記 は「HDMI 1.3」及び「HDMI 1.4」の規格で利用される表記方法です。しかしながら、本製品で対 応可能なHDMI規格は「HDMI HIGH SPEED」に含まれる規格の 内、「HDMI 1.3 (相当)」のみです。このため、本書では「HDMI 1.4」 の規格と区別し分かりやすく表記するため、特別な理由がない限り 「HDMI HIGH SPEED」とは記述せず「HDMI 1.3 (相当)」と表記し ています。

同梱品一覧

本パッケージには、以下の物が同梱されております。ご使用前にご 確認ください。製品には万全を期しておりますが、万が一、欠品など がございましたら、ご使用前に弊社までご連絡ください。



接続に必要な物

【接続ケーブルは、別途ご購入ください】

本製品には映像機器を接続するためのHDMIケーブルが付属してお りません。接続ケーブルは、ご利用の機器に合わせて電気店や家電量 販店のAVアクセサリ・コーナーやゲーム機売り場にてお買い求めく ださい。なお、HDMIケーブルに関しては、High Speed HDMIケーブ ル[カテゴリー 2] (HDMI 1.3) 以降のHDMI 認証に合格した製品をご 利用ください。また、DVI-D端子を持つ表示装置などに接続される場 合は、HDMI-DVI変換ケーブルが必要です。

【HDMI ケーブルの長さ】

弊社の推奨できる HDMI ケーブルの場合、利用できるケーブルに明 確な制限はありませんが、本機に関しては長さ3.5m までのケーブルの 使用を推奨いたします。

それ以下の長さのケーブルでもケーブル品質によっては正常に表示 できない場合もありますが、あくまで目安としてください。

なお、5m、10mまたはそれ以上の長いHDMIケーブルのご利用に関 しては、ケーブル品質やご利用環境、伝送される信号の帯域幅に左右 されますので、弊社が動作を保証する物ではありません。

【HDMI ケーブルの延長や挿抜による端子疲労に関して】

HDMI信号はたいへんデリケートな信号であるため接点が疲労した ケーブルを使用すると、画面の乱れや点滅につながることがありま す(端子の耐久性とは異なる問題です)。ケーブルは挿抜を繰り返すと HDMIケーブルの端子の接点が黒っぽく汚れてきます。この黒っぽい 汚れが、信号の劣化に影響します。特に接点の疲労した長めのケーブ ルでは、機器とテレビを直接つなぐと問題ないが、本機やAVアンプ など、機器を複数接続してHDMIケーブルを延長する様なシステムで テレビに接続した場合、接続される機器やケーブルが増えるごとに信 号が徐々に劣化して映像や音声に問題が発生することがあります。

本機に接続できる機器

【本機に映像 ・ 音声を入力可能な機器の例】

- ビデオ、S、D、HDMI 出力端子を持つ下記の機器
 ビデオ・レコーダー 〇ビデオディスク・プレイヤー
 ○家庭用ゲーム機
 ○デジタル・ビデオカメラ
 ○デジタル・カメラ
- DVI-D、HDMI 出力端子を持つ下記の機器 ○パソコン
- ●水平同期周波数15kHzのアナログRGB信号(21ピンRGBマルチ)
 出力を持つ機器
 ○家庭用ゲーム機

※対応可能なHDMI信号はHDMI1.3相当またはそれ以下のバージョンの信号です。
※入力できるパソコン映像はビデオ解像度(480p,720p,1080p)です。パソコン専用の画面解像度は正しく表示できない場合があります。

【本機の出力端子に接続可能な映像機器(表示装置)の例】

本機にはHDMI 1.3に対応したHDMI入力端子を持つ下記の機器や 表示装置を接続することができます。

●HDMI入力端子を持つ表示装置 (テレビやプロジェクター、ディスプレイなど)

●HDMI入力端子を持つAV機器

(AVアンプやホームシアターシステム)

参考: 出力側に接続可能な機器は、入力側の機器の映像や音声を直接HDMIケーブル で接続して利用可能な機器に限ります。

対応できない、または動作保証できない機器や信号

本機は下記の信号は正しく変換できないか、対応しておりません。

- ●ビデオテープレコーダー (VTR)の再生時の映像信号
- ●アーケードゲーム機器(業務用ゲーム機)の映像
- TTL デジタル RGB の映像信号
- ●HDMI 1.4の信号
- ●with Ethernet(HEC)の信号
- ●オーディオリターンチャンネル (ARC) の信号やそれらの信号を利 用した機器
- ●デュアルリンク接続を必要とされる機器の信号
- ●HDMI 1.3に対応した信号であっても帯域幅が225MHzを超える信号
- ●DisplayPortなど別の規格の信号を何らかの方法でHDMI信号や DVI-Dに変換した信号
- ●4K2Kの信号
- ●30bit(各10bit)カラーや48bit(各12bit)のHDMI信号
- ●HDMI分配器やHDMIセレクターを経由したHDMI信号
- ●3D (立体) 表示のための信号
- ●HDMI信号に含まれる特定の音声信号(52ページ参照)

【HDMIの分配器や切替器(セレクター)などとの併用に関して】

本機をHDMI分配器やHDMI切替器(AVアンプを除く)に接続し て使用された際の動作保証の範囲外とさせていただきます。これらの 装置をご利用いただいた場合、EDIDの解像度の挙動が不明であった り、信号の特性が変化(または劣化)するなどの場合があり、正常に 動作しない事があります。これらの装置を同時に使用された際の動作 保証に関してはご容赦ください。

推奨の接続の例

機器(出力元)→本機→表示装置(TVやディスプレイ)
 機器(出力元)→本機→AVアンプ→表示装置(TVやディスプレイ)
 機器(出力元)→AVアンプ→本機→表示装置(TVやディスプレイ)

本機のHDMI入力端子に機器を接続されるお客様へ

本機にはHDMI入力端子が2系統用意されており、HDMI出力を持 つ機器を接続可能です。

ただし、本機のHDMI入力端子は、パススルー用の物ではなく、入 力された信号に色情報や表示位置、または解像度の変換(スケーリン グ)など、なんらかの調整を行って出力します。

このため、出力されたHDMI映像や質感は必ずしも入力された HDMI映像と同じにならない場合があります。

HDMI入力端子を持つ表示装置のアスペクトに関して

HDMI入力端子を持つ表示装置に接続する場合(本機の出力モード が「HDMIモード(480p/720p/1080i/1080p)」の時)、テレビ側は必ず ワイド(16:9)の物をご利用下さい。

HDMI入力端子を持つ表示装置の場合、ノーマル(4:3や5:4)の表示装置には対応いたしません。

- ※パソコン用ディスプレイでは16:10の機種もありますが、画面上でHDMI入力の時、 16:9の表示が可能であれば問題ありません。
- ※DVI端子付きの表示装置(本機の出力モードが「DVIモード」の時)の場合で、本機 の対応解像度を持つディスプレイであれば4:3でも5:4でも表示は可能です。 なお、本機の出力解像度はディスプレイに合わせて正しく設定する必要があります。

DVI入力端子付きの表示装置を接続されるお客様へ

DVI端子には、元々音声の規格が無いためパソコンのDVI端子から 出力される信号には音声が含まれておりません。このため、DVI端子 付きの表示装置(パソコン用ディスプレイなど)では音声を利用する ことはできません。

※一部独自の対応により、音声を利用できるディスプレイがあります。

DVI入力端子付きのブラウン管ディスプレイに関して

ブラウン管ディスプレイでDVI端子付きの旧型のディスプレイがあ ります(IBM社製の旧型のブラウン管ディスプレイなど)。これらの ディスプレイは、配線が「アナログRGB(DVI-A)」の規格となって いるため、本機は接続できません。

16

FRAMEMEISTERの各部名称と解説

本機の各部名称と機能は下記の様になっています。



1電源ボタン(POWER)

このボタンを押すことで、本機の電源を「オン(入)」にすることが できます。もう一度このボタンを押すことで、本機の電源を「スタン バイ(待機)」にすることができます。

※スクリーン・メニューの「POWER」の設定が「オン」の時、通電時常に電源「オン(入)」となりますので、このボタンは使用できません。

②入力切替ボタン(INPUT)

本機の入力端子に接続されている信号を切替えることができます。 このボタンを押す度に下記の様に切り替えることができます。

「ビデオ」→「S」→「D」→「RGB」→「HDMI 1」→「HDMI 2」→ 「ビデオ(戻る)」

なお、ビデオとSは、映像はそれぞれ切替え可能ですが、音声や設 定は共通です。

③メニュー・ボタン、カーソル・ボタン、OKボタン (MENU、▲/◀、▼/▶、OK)

[メニュー ・ボタン]:

スクリーン・メニューを表示したり、終了するボタンです。スク リーン・メニューの深い階層を表示しているときは、上の階層に戻る ことができます。設定中の内容をキャンセルする、キャンセル・ボタ ンとしての機能もあります。

[▲/**4**、**▼**/**▶***ボ*タン**]**:

スクリーン・メニューのカーソルを操作したり、設定内容を変更す るためのボタンです。

[OKボタン]:

スクリーン ・メニューのカーソルで選択された項目を決定したり、 設定内容の決定を行うボタンです。

④リモコン受光部

リモコンの赤外線信号を受光する部分です。

リモコンはこの部分に向けて操作してください。

⑤スタンバイ ・ランプ(STANDBY)

本体が待機状態の時に点灯(点滅)するランプです。

⑥電源ランプ (POWER)

本機の電源が「オン(入)」の時に点灯するランプです。 本機に通電すると点灯します。

⑦入力ランプ (INPUT)

本機に映像信号が入力されたときに点灯するランプです。

⑧ DVIモード・ランプ (DVI)

本機の「出力モード」の設定が「DVI」の時に点灯します。本機を DVI端子付きのディスプレイ(またはDVI端子付きのテレビ)のDVI 端子に接続する際、このランプが点灯していることを確認してくださ い。このランプが点灯しているときDVI端子付きのディスプレイで正 しい表示が可能です。

なお、ディスプレイやテレビのHDMI端子に接続する場合は、逆に このランプが消灯している必要があります。

⑨出カリンク・ランプ(OUTPUT LINK)

本機の出力端子に正しくテレビやディスプレイが接続され、HDMI 信号が出力可能な状態であることを確認するランプです。このランプ が点灯しているとき、本機は映像を出力可能です。

なお、表示装置の電源がオフの状態や表示装置側の入力チャンネル が本機以外に設定されている場合は点灯しないことがあります。

⑩ビデオ/S入力端子(AV IN[VIDEO/S/AUDIO L,R])

ビデオ映像(コンポジット・ビデオ信号)、Sビデオ映像、アナロ グ音声信号を入力する端子です。ビデオ映像とSビデオ映像はそれぞ れ独立した入力チャンネルとして使用できますが、音声や設定は共通 となっています。

^① RGB 入力端子(RGB IN)

SD解像度(水平同期周波数15kHz,60Hz,複合同期信号)のアナロ グRGB映像信号とアナログ音声信号を入力する端子です。主に旧型の RGB出力(21ピン)を持つ家庭用ゲーム機を接続できます。

¹² DC 入力端子(DC 5V)

電源を入力する端子です。同梱のACアダプター(5V)を接続しま す。

¹³ HDMI入力端子1(HDMI IN 1)

HDMI 信号を入力する端子です。HDMI 信号は Ver.1.3 相当の信号を
 入力できます。
 ※信号の対応の詳細は62ページをご確認ください。

⁽¹⁾ HDMI入力端子2(HDMI IN 2)

HDMI 信号を入力する端子です。HDMI 信号は Ver.1.3 相当の信号を
 入力できます。
 ※信号の対応の詳細は62ページをご確認ください。

¹³ D入力端子(D IN,AUDIO L,R)

D端子(コンポーネント・ビデオ)の出力を持つ機器を接続する端 子です。

※対応解像度に関しては62ページをご確認ください。

16 HDMI 出力端子(HDMI OUT)

HDMI信号を出力する端子です。

HDMI信号はVer.1.3相当の信号を出力できます。

DVI-Dの機器に接続されているときは、DVIの信号を出力します。

※対応解像度に関しては62ページをご確認ください。

※HDMI対応の表示装置に接続する場合は、「出力モード」を「HDMI」に設定してく ださい。DVI対応の表示装置に接続する場合は、「出力モード」を「DVI」に設定し てください。

リモコンまたはスクリーン ・メニューから設定可能です(23ページ「重要 : 出力 モードは正しく設定してください」を参照してください)。

①USB端子(USB)

パソコンのUSB端子と接続できる端子です。

通常は使用しない端子ですので、何も接続しないでください。 本機のマイクロSDスロット (SD micro) にカードが刺さっている とき、USBケーブルで本機をパソコンに接続することで、SDカード リーダー / ライターとして動作します。

本機のファームウェア · アップデートの際に、パソコンでダウン ロードしたデータを簡単にSDカードに書き込むために利用します。

ファームウェア · アップデートに関しては弊社 Webページをご参照ください。

18マイクロ SDスロット (SDmicro)

ファームウェア ・ アップデートなどに使用するマイクロSD対応ス ロットです。通常はこのスロットに何も挿入しないでください。

ファームウェア · アップデートに関しては弊社 Webページをご参 照ください。

接続の前に

ここでは、本機をご利用になるための、接続手順を解説いたします。 24~25ページの手順を参考にして、映像機器や、本機、表示装置 の接続を行ってください。

【接続の前に確認しましょう】

- ●HDMI映像を出力する機器の中には、出荷時の状態でHDMI信号の 出力が「オフ(切)」なっていることがあり、映像や音声が出力され ないことがあります。本機を接続する前に、HDMI信号の出力(映 像と音声)を「オン(入)」に設定してください。
- ●現在、本体にACアダプターが接続されているときは、本体からAC アダプターを取り外してください。 また、接続したい機器の電源は「オフ(切)」または「スタンバイ (待機)」にしてください。

【重要:出力モードは正しく設定してください】

本機で正しい表示を行うために、接続後は必ず「出力モード (「HDMI」、または「DVI」)」を正しく設定してください。「出力モー ド」は本体のスクリーン・メニュー、またはリモコンの「出力モード (HDMIボタン/DVIボタン)」で設定できます。

表示装置のHDMI端子に接続時 → 出力モードを「HDMI」にする。 表示装置のDVI端子に接続時 → 出力モードを「DVI」にする。

これらの設定を間違えると、画面の表示が変色したり、画面が乱れ る、表示されない、などの症状が発生します。



■接続手順

- ①市販の接続ケーブルを使用して、ビデオ、S、D端子、HDMI、RGB の各出力端子を持つ機器(ビデオ・レコーダーやゲーム機)を、本 機の「入力端子」に接続します。
- ②市販のHDMIケーブルを使用して、HDMI入力端子を持つ表示装置 (テレビやプロジェクターなどの表示装置)を、本機の「出力」に接続します。
- ※DVI-D入力を持つパソコン用ディスプレイなどに接続される際は、HDMI-DVI変換 ケーブルなどを使用して接続してください。

- ③同梱のACアダプターを本体のDC入力端子(DC 5V)に接続し、 ACアダプター側をACコンセント(100V)に接続して下さい。本 体前面の「待機ランプ(STANDBYランプ)」が点灯します。
- ④ 接続が終わったら、本機またはリモコンの「電源ボタン (POWER)」を押して、電源を「オン(入)」にします。本体前面の 「電源ランプ(POWERランプ)」が点灯します。
- ⑤本機のHDMI出力端子に接続している表示装置(テレビやディスプレイ、プロジェクター)の電源を「オン(入)」します。接続している表示装置の入力チャンネルを、本機が接続されているチャンネルにします。本体前面の「出力リンクランプ(OUTPUT LINK)」が点灯します(画面が表示されるまでこのランプは何度か点減することがあります)。画面には「青い映像」が表示され、入力信号が無い場合は「NO_INPUT」と表示されます。

⑥本機の入力端子に接続している機器の電源を「オン(入)」にします。

- ⑦本体の「入力選択ボタン(INPUTボタン)」またはリモコンの「入力選択 (VIDEO、S、D、RGB、HDMI1/2)ボタン」を押して、表示したい 機器の入力チャンネルを選択します。正しく映像が入力されていれば、 本体前面の「入力ランプ(INPUTランプ)」が点灯します。
- ⑧本機の出力モードを設定します。リモコンの「出力モード(HDMI またはDVI)」を押して、出力モードを正しく設定して下さい。表示 装置のHDMI入力端子に接続しているときは「HDMI」、DVI入力端 子に接続しているときは「DVI」を選択します。
- ※「出力モード」の変更は、スクリーン・メニューでも設定可能。
- ⑨本機の出力解像度を、接続している表示装置に最適な解像度に合わせます。スクリーン・メニューを表示し、「HDMI出力モード」、または「DVI出力モード」からカーソルで最適な解像度を選択して、 画面の表示が確認できたらカーソルで「OK」を選択し、リモコンか本体の「OKボタン」を押してください。
- ※間違って解像度を選択してしまい、映像が表示されなくなったときは、カーソルを 操作せず、そのまま「OKボタン」を押して(「中止」を選択して)解像度を元に戻 してください。それでも表示がうまく行かない場合は、リモコンの「セーフ ティー・ボタン(機能は46ページ参照)」を2秒程度押してみてください。

スクリーン・メニューとその機能

本機のスクリーン・メニューには下記の機能があり、設定を変更し たり、映像などを調整することが可能です。



※ビデオ入力端子とS入力端子の設定は共通となります。

【スクリーン・メニューの各部名称と操作】

本体やリモコンの「メニュー・ボタン (MENU)」を押すことで、 表示装置の画面に「スクリーン・メニュー」を表示することができま す。スクリーン・メニューでは、様々な設定を行うことができます。

操作は、本体やリモコンの「メニュー (MENU)」、「▲」、「▼」、 「▲」、「▶」、「OK」の各ボタンで操作します (リモコンの詳しい機能 は42ページ参照)。



【画面のステータスを表示する】

画面の情報を表示したい時は、リモコンの「ステータス」ボタンを 押して下さい。現在画面がどの様な解像度になっているかなど、簡単 な情報を表示する事ができます。



■入力音声

入力されるアナログ音声のレベルを調整する機能です。 入力端子ごとにレベルを調整できます。機器の違いによる音声レベ ルを補正する機能としてご利用ください。 ** HDMI入力時の調整はできません。

■画質モード

映像の質感や色合いを選択することができます。接続している機器や コンテンツに合わせてご利用ください。入力端子ごとに設定できます。

【標準】

出荷時の状態です。色合いなどは、特に特徴がありません。 480i/1080iなどのインターレース映像は、動き適応型3D I/P処理を行います。

[GAME_1]

ゲームに向いた低遅延処理で映像を表示します。

480i/1080iなどのインターレース映像は2D I/P処理を行いますので、 画面はちらつきますが、低遅延で処理されます。アクションゲームや シューティングゲーム、音楽ゲーム、スポーツゲームなど映像が遅延 しては困るゲームに向いています。

[GAME_2]

ゲームに向いた低遅延処理で映像を表示します。機能はGAME1と ほぼ同じですが、「ANIME」の様な色あいで表現します。

[MEISTER]

GAME1と同様に2D I/P変換により低遅延の映像処理を行います。 ただし、MEISTERでは、特定の解像度の映像に擬似的な走査線を

表示します。

出力映像に対し、黒い横線を挿入することで、低い画質を再現し オールドゲームの質感を実現します。

※本機能は、入力映像の垂直解像度が出力映像の垂直解像度より低い場合のみ使用できます。

- ※入力または出力の解像度が1080iの時は本機能を使用できません。
- ※入力の解像度が480iで、出力の解像度が480pまたは640×480ドットの時は本機能 を使用できません。

※本機や表示装置の、画面の比率調整やスケーリング処理などにより、映像にモワレ が発生したり、質感を損ねる場合があります。また、本機の出力解像度によっても 画面の質感が変化します。

[MOVIE]

映画などの映像に適した色合いと質感を表現するモードです。 480i/1080iなどのインターレース映像は、動き適応型3D I/P処理を行 います。画面にフィルムのようなノイズ感を追加しています。

[ANIME]

色を強調するモードです。原色(赤、青、緑)や、パステル調の色 などを強調します。メリハリのある表現が可能なので、アニメなどの 表示に適しています。480i/1080iなどのインターレース映像は、動き 適応型3D I/P処理を行います。

[NATURAL]

自然の風景など、ピュアな映像に適した色合いと質感を表現する モードです。480i/1080iなどのインターレース映像は、動き適応型3D I/P処理を行います。

[PICTURE]

静止画など、動きが無い映像に適したモードです。

静止画の表示は鮮明ですが、動画の表示には向きません。インター レース映像は、3D I/P処理(動き適応型ではない)を行います。動き 補正が行われないため、480iや1080iなど、インターレース方式の入力 映像で動画を表示すると、動きのある部分が「くし形」に表示されて しまいます。

■アスペクト

入力される映像に合わせてアスペクト(画面比率)を選択する事が 可能です。

「自動」は映像に含まれるVBI信号や情報を元に自動的に「ワイド」 と「ノーマル」を認識します。

「ワイド」は強制的に16:9で表示します。

「ノーマル」は強制的に4:3で表示します。入力端子別に設定が可 能です。

28

■スクリーン

スクリーンは、映像コンテンツに合わせて、表示状態を変更する機 能(アスペクトとは違う機能)です。表示する映像や機器に合わせて 使用してください。入力端子別に設定が可能です。

【標準画面】

スクリーンで表示された表示モードを終了し、「アスペクト」で設定 された画面比率の表示(自動、ワイド、ノーマル)に戻ることができ るボタンです。

[LB]

ビデオ・コンテンツのレターボックス映像(4:3の映像ソース で画面中央に額縁表示される映像)をワイドテレビなどに拡大して表 示する機能です。この機能の画面の表示領域は家庭用ワイドテレビ の「フル(またはワイド)」表示に合わせていますので、テレビの設定 (画面モード)もこれに合わせてください。家庭用テレビはオーバー スキャンなので、映像がテレビの表示領域に収まるよう、LB2よりも 若干画面が小さくなるように調整されています。この機能を使用して いるときは、アスペクトの設定は反映されません。なお画面の形状が ノーマルの表示装置(本機の出力モードが「DVI」で4:3や5:4の 解像度)では「標準画面」と同じになるため効果はありません。LB表 示を終了するには「標準画面」を選択してください。

※入力解像度が1080p、または出力解像度が1080p以上の時、「LB」の効果は画面に 反映されません。

[LB2]

「LB」と同じ機能ですが、画面の表示領域をパソコン用ディスプレ イ(アンダースキャンの表示装置)に合わせています。

※入力解像度が1080p、または出力解像度が1080p以上の時、「LB2」の効果は画面に 反映されません。

[GAME_LB]

ポータブル・ゲーム機のレターボックス映像を画面に拡大して表 示する機能です。画面の中央に額縁表示される映像を画面一杯に表示 します。この機能の画面の表示領域は家庭用テレビの「フル(または ワイド)」表示に合わせていますので、テレビの設定(画面モード)も これに合わせてください。家庭用テレビはオーバースキャンなので、 GAME_LB2よりも若干画面が小さくなるように調整されています。こ の機能を使用しているときは、アスペクトの設定は反映されません。

ポータブル・ゲーム機の映像出力設定は必ず16:9(ワイド)に

設定してください。

GAME_LB表示を終了するには「標準画面」を選択してください。

[GAME_LB2]

「GAME_LB」と同じ機能ですが、画面の表示領域をパソコン用ディ スプレイ(アンダースキャンの表示装置)に合わせています。

【スマートx1】

表示している画面解像度(出力解像度)より入力解像度が低い時は 映像を整数倍で表示します。ジャギーの少ない映像を得ることができ ます。なお、これらの映像が現在本機が出力しているドット数よりも 高くなってしまう場合は、通常の表示と同様にスケーリングして表示 されます。この表示を終了するには「標準画面」を選択してください。

【スマートx2】

基本的にはスマートx1と同じ機能ですが、スマートx1の映像に対 して垂直と水平2倍のドットで表示します。なお、これらの映像が、 現在本機が出力している解像度のドット数よりも高い場合は、通常の 表示と同様にスケーリングして表示されます。スマートx2の表示を終 了するには「標準画面」を選択してください

【アンダー】

映像をアンダースキャン表示します。主に家庭用テレビに接続した 際に使用します。家庭用テレビはオーバースキャン方式の表示なので、 画面全体を縮小させ、擬似的にアンダー・スキャン(画面からはみ出 す部分も表示する)を実現します。この機能はオーバースキャンの特 性を持つ家庭用テレビ向けの機能です。

この機能を使用した状態で、アスペクトの「ワイド」、「ノーマル」 を変更すると表示アスペクトを変更できます。アンダーの表示を終了 するには「標準画面」を選択してください。

※テレビの機種やメーカー、および解像度によってオーバースキャン率が異なるため、 必ずしも映像がテレビの画面内に表示できるとは限りません。

※パソコン用ディスプレイは元々アンダースキャンなので、画面が少し小さく表示されるだけです。

※入力信号が1080p解像度の時「アンダー」の設定は画面に反映されません。

【ノーマル2】

アナログテレビの画面比率は4:3であり、旧型ゲームの映像やア ナログ放送の映像は640x480に近い比率でコンテンツが作成されてい ます。それらを正常表示するために液晶テレビもアスペクトが4:3 で正しい表示になるよう調整されています。

しかし、D端子やHDMIの規格では、480iや480pの画面解像度は 720x480です。これは4:3ではありません。

このため、480iや480pの規格で作成されたコンテンツ(720x480 ドットでドット比1:1で作成したコンテンツ)は、そのまま液晶テ レビなどで表示すると画面が縦長(円が楕円になる)に表示されます。 「ノーマル2」では、こういった縦長の表示を改善することができま す。

効果が期待できるのは480iと480pの入力信号のみです。

ノーマル2の表示を終了するには「標準画面」を選択してください。



※「ノーマル2」を使用すると240p/720p/1080i/1080p入力は画面の比率がおかしくなってしまうため、これらの解像度での使用はお勧めできません。
 ※入力信号が1080p解像度の時「ノーマル2」の設定は画面に反映されません。
 ※「ノーマル2」使用時はアスペクトの設定を「ノーマル」にしてください。

■画質調整

画質調整内の下記機能は、画面の色合いや明るさ、鮮明度などを調 整する機能です。これらの設定は入力端子ごとに調整可能です。本体、 またはリモコンの「◀」、「▶」ボタンで操作します。

●BRIGHTNESS(ブライトネス)

映像の明るさを調整することができます。

●GAMMA(ガンマ)

映像の薄暗い部分を明るく調整することができます。

● BLACK (ブラック) 映像の黒レベルの調整を行います。

●HUE (ヒュー)

映像の色合いの調整を行います。
 HDMI端子の表示装置に接続され、入力のカラーモードが「Y、PB、
 PR (Y、CB、CR)」の時に使用できます。

● SATURATION (サチュレーション)

映像の色の濃さの調整を行います。 入力のカラーモードが「Y、PB、PR (Y、CB、CR)」の時に使用で きます。

● **RED** (レッド)

映像の赤のレベルの調整を行います。 入力のカラーモードが「RGB」の時に使用できます。

●GREEN(グリーン)

映像の緑のレベルの調整を行います。 入力のカラーモードが「RGB」の時に使用できます。

●BLUE (ブルー)

映像の青のレベルの調整を行います。 入力のカラーモードが「RGB」の時に使用できます。 ● SHARPNESS(シャープネス)

映像の鮮明度を調整する機能です。

■画面特殊設定

下記機能により映像の特殊な設定を行うことができます。

●同期モード

映像信号の入力と出力の同期を選択できます(映像の遅延とは必ず しも関係ありません)。通常は「自動」で使用してください。映像信 号が同期していると、映像のフレーム飛びや欠落が無く、スムーズ な画面スクロール(パン)が可能です。映像信号が同期していない と、フレーム飛びや欠落が発生し、スムーズな画面スクロール(パ ン)がガタついたりすることがあります。

- [オフ] = 入出力を同期しません。強制的に出力同期で映像を表示します。映像規格から外れた信号を出力する機器で、画面が映らない場合に選択します。
- [自動]=入力信号に同期可能な信号は、同期して映像を出力します。 通常は「自動」に設定してください。

※リモコンの「セーフティー」ボタンを押すと「同期モード」が強制的に「オフ」になる ため、「セーフティー」機能使用後は設定を「自動」に戻すことをお勧めします。

● DeepColor(ディープ ・ カラー)

HDMI端子付きのテレビに表示した場合で、テレビがDeepColorに 対応している場合に使用します。 通常は「オフ」でご利用ください。

- [オフ] = DeepColorを使用しません。DVI端子に接続している場合や、 HDMIでもDeepColorに対応していない表示装置に接続している場 合は「オフ」で使用します。
- [自動] = DeepColorに対応した表示装置に接続されている場合は、 DeepColorで動作します。対応していない場合は「オフ」で動作し ます。ただし、「自動」は正しくDeepColorの対応機器を認識できな い場合もあるのでご注意ください。自動で認識できない場合は画面 の表示がおかしくなるか、映像が全く表示されなくなる場合があり があります。

※画面が表示されなくなってしまった場合はリモコンの、セーフティー・ボタンを2 秒以上押すことで、DeepColor等の設定を「オフ」に戻すことができます(詳しく は46ページ参照)。 アナログ映像をデジタルにサンプリング(A/D変換)する際、ドットを取り込む位置を調整することができます。

画面に水平方向のノイズが発生する場合や、水平方向に映像(縦線 など)が揺れる場合に調整すると、症状が改善される場合がありま す。

● AUTO_SCALER(オート ・スケーラー)

画面のスケーリング品質を自動で設定します。この設定は入力端子 別に設定が可能です。

[手動]=スケーリング設定を手動で調整できます。

「H_SCALER」と「V_SCALER」を使用できるようになります。

- [ゲーム]=ゲーム向けのスケーラー設定を入出力の解像度の組み合わ せで自動選択します。ゲーム向けの少しシャープなスケーリングに 設定されています。
- [ビデオ]=ビデオ機器向けのスケーラー設定を入出力の解像度の組み 合わせで自動選択します。柔らかい質感のスケーリングに設定され ています。

●**H_SCALER**(エッチ ・ スケーラー)

「AUTO_SCALER」が「手動」の時に使用できます。 画面の水平方向(横方向)のスケーリングを設定できます。最適な 位置を選択してください。画面のスケーリング品質は入力端子別、 解像度別に設定が可能です。

●**V_SCALER** (ブイ ・ スケーラー)

「AUTO_SCALER」が「手動」の時に使用できます。 画面の垂直方向(縦方向)のスケーリングを設定できます。最適な 位置を選択してください。画面のスケーリング品質は入力端子別、 解像度別に設定が可能です。

※スケーラーに関する設定は、本機への入力と、本機からの出力が同じ解像度(同じ ドット数の場合)で、スケーリングを行っていないときは画面に反映されません。 ただし「入力水平幅」と「入力垂直幅」の設定変更、及び「スクリーン」の各機能 の使用、「アスペクト」の変更はスケーリングと見なされるので、スケーラーに関す る設定が画面に反映され、画面が急にぼやけて見えたりすることがあります。

●入力水平位置

入力映像の水平方向(横)の位置を調整できます。 画面の右端や左端が欠ける場合に調整してください。なお、この機能 を調整する度に画面が点滅し、設定が画面に反映されます。調整する と画面が乱れたり、映らなくなる場合もありますのでご注意ください。 ※この機能は特殊な機能なので、できるだけ操作しないでください。

●入力垂直位置

入力映像の垂直方向(縦)の位置を調整できます。 画面の上部や下部が欠ける場合に調整してください。なお、この機能を 調整する度に画面が点滅し、設定が画面に反映されます。調整すると 画面が乱れたり、映らなくなる場合もありますのでご注意ください。 ※この機能は特殊な機能なので、できるだけ操作しないでください。

●入力水平幅

入力映像の水平方向(横)の幅を調整できます。

映像の表示幅を調整したいときに操作してください。

なお、この機能を調整する度に画面が点滅し、設定が画面に反映さ れます。調整すると画面が乱れたり、映らなくなる場合があります のでご注意ください。

※この機能は特殊な機能なので、できるだけ操作しないでください。

●入力垂直幅

入力映像の垂直方向(縦)の幅を調整できます。 映像の表示幅を調整したいときに操作してください。 なお、この機能を調整する度に画面が点滅し、設定が画面に反映さ れます。調整すると画面が乱れたり、映らなくなる場合があります のでご注意ください。

※この機能は特殊な機能なので、できるだけ操作しないでください。

● V_LINE

画質モードが「マイスター (MEISTER)」の時に表示される疑似走 査線(スキャンライン)を、「マイスター (MEISTER)」以外の画 質モードでも使用する機能です。

[オフ]:「マイスター (MEISTER)」の時のみ疑似走査線を表示。 **[オン]**:「マイスター (MEISTER)」以外の時も疑似走査線を表示。

SCAN_A

疑似走査線(スキャンライン)の黒い線の明るさレベルを調整する

機能です。入力信号の走査線が偶数で割り切れる場合に使用できま す。

SCAN_B_EVEN

疑似走査線(スキャンライン)の黒い線の明るさレベルを調整する 機能です。入力信号の走査線が偶数で割り切れない場合の偶数の疑 似走査線(スキャンライン)の明るさレベルを調整できます。

SCAN_B_ODD

疑似走査線(スキャンライン)の黒い線の明るさレベルを調整する 機能です。入力信号の走査線が偶数で割り切れない場合の奇数の疑 似走査線(スキャンライン)の明るさレベルを調整できます。

●特殊表示位置

画面の表示位置(基準位置)を特定の場所に変更します。この機能 は特殊な用途に使用します。通常は「標準」でご利用ください。 [標準]:通常の表示位置にします。 [A]:画面の左上端に寄せて表示します。 [B]:画面の右上端に寄せて表示します。 [C]:画面の中央左端に寄せて表示します。 [D]:画面の中央右端に寄せて表示します。

DIVIDE_ZOOM

画面の4隅(左上、右上、左下、右下)を拡大して表示する機能で す。分配器と複数の本機やテレビを使用して、画面を分割表示する 際などに利用できます。

CLASSIC_MODE

画面に特殊なエフェクトを施し、レトロな質感(ブラウン管の様な 質感)を表現します。

REVERSAL

画面の色を反転します。特殊な用途で使用します。 [オフ]:標準の表示です。[オン]:色を反転します。

●同期LEVEL

RGB入力端子から入力される映像の同期信号のレベルを調整しま す。通常は出荷時の設定「9」でご利用ください。むやみに調整する

36

と画面が表示されなくなることがあるためご注意ください。 この機能は特殊な信号に対応するための機能です

■オプション

下記ではスクリーン ・メニュー内の「オプション」の機能を解説し ます。

● POWER (パワー)

電源の設定を選択することができます。

- [STANDBY] = 本機にACアダプターを接続したとき、待機状態になり ます。また、本体やリモコンの「電源(POWER)」ボタンを使用し て電源の「オン(入)」/「スタンバイ(待機)」操作ができます。
- [ON] = 本機にACアダプターを接続したとき、常に電源が「オン (入)」になります。本体やリモコンの「電源 (POWER)」ボタンは 使用できません。
- ※設定が[ON]の時はスクリーン・メニューの設定やチャンネル変更を記憶することができません。設定やチャンネル変更を記憶させたい場合は、一旦[STANDBY]の設定に戻してください。

●自動表示

画面に自動で表示されるメッセージ(OSD)を表示しない様にする 機能です。

チャンネルを変更した時などに表示される画面のメッセージを表示 しないようにします。

[オフ]=自動のメッセージを表示しません。

[オン]=自動のメッセージを表示します。

●静止

画面を静止(フリーズ)させる機能です。 [オフ]=画面を静止しません。または画面の静止を解除します。 [オン]=画面を静止します。 ※「静止」は、本機の操作を行うと、自動的に終了する場合があります。

●バック

映像が入力されていないときの画面の色(ブルーバック)を変更することができます。
 [BLACK] = 画面の色を「黒」にします。
 [BLUE] = 画面の色を「青」にします。

AV_MUTE (エーブイ・ミュート)
 表示されている画面を真っ黒にして、音声の出力を一時的に停止させる機能です。
 [オフ] = AV_MUTEを使用しません。
 [オン] = AV_MUTEを使用します。

※ AV_MUTEは本機の操作を行うと、自動的に終了する場合があります。

●OUTPUT_COLOR(出力カラー)

本機から出力される映像のカラーモードを選択できます。通常は 「自動」で使用することをお勧めします。

- 「RGB」=出力のカラーモードを「RGB」固定にします。画面がピ ンク色になるなどの症状が発生するときに選択します。
- 「**自動**」 = 出力のカラーモードを「RGB」または「Y、PB、PR (Y、 CB、CR)」の自動選択にします。
- ※本設定は「HDMI出力モード」使用時のみ効果があります。

※ OUTPUT_COLORの設定を変更した後は、必ず本機を再起動してください。再起動 しないと設定が反映されません。

●水平同期 REV

水平同期信号の極性を操作することができます。 [オフ] = 標準の設定です。 [オン] = 同期信号の極性を反転します。

●垂直同期 REV

垂直同期信号の極性を操作することができます。
 [オフ] =標準の設定です。
 [オン] =同期信号の極性を反転します。

HDMI_1_AUDIO

入力チャンネルが「HDMI 1」の時、HDMIのデジタル音声を使用す るか、D入力端子の音声入力(アナログ音声)を使用するかを選択す る機能です。HDMI信号に音声が含まれず、アナログでしか音声を出 力していない機器を本機に接続する際に使用します。

[HDMI] = HDMI 1のデジタル音声を使用します。
 [ANALOG] = D入力端子の音声入力(アナログ音声)を使用します。

●RESET(リセット)

設定された内容やチャンネル設定、出力解像度、出力モードをすべて初期化し、工場出荷時の設定に戻すことができます。

[中止]=リセットを中止します。

[OK] =リセット(初期化)を実行します。

※リセットすると出力モードは「HDMI」になりますので、DVI端子の表示装置に接続 しているときは、出力モードを「DVI」に設定する必要があります。出力モードの 再設定を行わないと画面の色がおかしくなったり、映像を表示できない場合があり ます。

■出力モード

- 本機の出力モードを選択することができます。
- [HDMI] = 本機を表示装置のHDMI入力端子に接続している時に選択 してください。
- [DVI] =本機を表示装置のDVI入力端子に接続している時に選択し てください。

※工場出荷時の設定は「HDMI」です。

■HDMI 出力モード

HDMIモード時の出力解像度を設定できます。

すべてワイド解像度(16:9)の表示装置に接続することを前提に しています。解像度は下記の物があります。

ご利用の表示装置の解像度に合わせて選択してください。できるだ け表示装置のパネル解像度と同等の解像度(最適な解像度)を選択 した方が、極力テレビ側のスケーリングに頼らない映像を得ること ができます。なお、解像度はすべてHDMI用のビデオ解像度です。 工場出荷時の設定は「480p」です。

- [480_60p] = 480pで出力します。60pに対応。
- **[720 60p]** = 720pで出力します。60pに対応。
- **[1080 60i]** = 1080iで出力します。60iに対応。
- [1080 60p] = 1080pで出力します。60pに対応。
- [576 50p] = 576pで出力します。50pに対応。
- [**720_50p**] = 720pで出力します。50pに対応。
- **[1080_50i]** = 1080iで出力します。50iに対応。
- [1080_50p] = 1080pで出力します。50pに対応。
- ※50i/50pはPAL方式の地域で販売されているテレビ向けの解像度です。この解像度 はNTSC方式の地域(日本を含む)で利用されているテレビは対応しておりません (業務用のテレビを除く)。このため、むやみに50i/50pに設定すると画面が表示さ れなくなる場合がありますのでご注意ください。
- ※HDMI出力モードはHDMI端子付きの表示装置に対応した物です。DVI端子の表示装置での動作は保証いたしかねます。
- ※ご利用の表示装置の解像度より高い解像度を設定すると、映像が表示できなくなる 場合があるのでご注意ください。
- ※テレビの表示設定(画面モード設定)の機能があるときは、それらを「フル(また はワイド)」に設定することをお勧めします。
- ※設定を間違えて映像が表示されなくなった時は、本書の最終ページ(裏表紙)をご 覧になって、本機を操作してください。

■DVI 出力モード

DVIモード時の出力解像度を設定できます。DVI端子で表示装置に 接続する際に使用します。解像度は下記の物があります。 必ずご利用の表示装置の解像度に合わせて設定してください。なお、 解像度はすべてDVI用のパソコン解像度で、ノンインターレース (プログレッシブ)です。工場出荷時の設定は「1024×768」です。

[640 × 480]	$[1280 \times 768]$
$[800 \times 600]$	$[1280 \times 800]$
$[1024 \times 768]$	$[1360 \times 768]$
$[1280 \times 960]$	$[1680 \times 1050]$
$[1280 \times 1024]$	$[1920 \times 1080]$
$[1600 \times 1200]$	$[1920 \times 1200]$

- ※ご利用の表示装置の解像度より高い解像度を設定すると、映像が表示できなくなる 場合があるのでご注意ください。
- ※ DVI出力モードはDVI端子付きのディスプレイに対応した物です。HDMI端子の表示 装置での動作は保証いたしかねます。
- ※設定を間違えて映像が表示されなくなった時は、本書の最終ページ(裏表紙)をご 覧になって、本機を操作してください。
- ※1920×1200ドットと1600×1200ドットの出力解像度では画面の表示に制限があ ります。詳しくは55ページをご覧ください。

SPECIAL

SPECIALには普段使用しない特殊な機能があります。

STATUS

画面に入力信号の状態と出力信号の状態を表示できます。

FULL_STATUS

「STATUS」よりも詳しい情報を表示することができます(表示可能な情報は4ページ分あり、カーソル・ボタンの「◀」、「▶」で表示内容を変更できます)。

- PAGE1=主に入力の情報を表示します。
- PAGE 2=主に出力の情報を表示します。

PAGE 3=主に同期のロックや映像遅延(DELAY)の情報を表示します。

PAGE 4=主にファームウェアの情報を表示します。

※「PAGE 3」に表示される映像遅延(DELAY)の情報は、プルダウン時の遅延を含ま ないので、あくまでも日安です。

(例 : 24p→60pプルダウン時の正確な遅延は、本機では測定できません)

FIRM_VER

ファームウェアのバージョン情報を表示します。

PCB_VER

基板のバージョンを表示します。

●EDIDオプション

通常は「自動」の設定でご利用下さい。

表示が安定しないなどの場合、本設定を変更してください。設定変 更後は必ず再起動が必要です。

- 「自動」: HDMI端子付きの表示装置やHDCP対応のディスプレイで、特 に表示に問題がないときは「自動」でご利用ください。なお、 HDCP未対応のDVI端子付きのディスプレイなどに接続している 場合は必ず「自動」設定にしてください。
- 「HDMI」:本機の入力チャンネルを操作したり、入力信号に変化があった後で映像が乱れたり、表示されなくなる、音声しか出力されなくなるなど、動作が安定しない症状が頻繁に発生する場合は、設定を「HDMI」に設定してください。症状が改善される場合があります。
 ※設定を変更すると、映像がまったく表示されなくなることがあのでご注意ください。
 ※お設定を変更しても「HDCP」に対応していない表示装置に「HDCP」が含まれる映像を表示させることはできません。本機能はHDCPに対応した表示装置で表示動作

EDID_SELECT

を安定させる機能です。

通常は「自動」の設定でご利用ください。HDMI入力を持つ表示装 置を接続した際「自動」の設定で、どうしても映像が表示できないと きは、「INTERNAL」に設定してください。また、1080iや720pまで しか表示できないHDMI端子付きの表示装置に1080p映像を表示した いとき「INTERNAL」を選択します。設定変更後は本機と本機に接続 されているHDMI機器を必ず再起動してください。

● CPU_UPDATE

FLASH_WRITE

EDID_GET

これらの機能は現在使用しません。弊社より指示があった場合に使 用します。操作しないでください。

● TV_HOTPLUG

本機のHDMI出力に接続されている機器がホットプラグ未対応でも 映像信号を強制的に出力する機能です。

[オフ]:ホットプラグを認識しません。

[オン]: ホットプラグを認識します (標準の設定)。

LANGUAGE

スクリーン・メニューの言語を選ぶことができます。「JPN」は日本語で表示、「ENG」は英語で表示します。

リモコンの機能と操作

本機にはリモコンが同梱されており、お手元で本機の入力チャンネ ルなどを操作できます。



①赤外線発信部

リモコンの信号を発信する部分です。

この部分を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

②電源ボタン

本体の電源を操作するボタンです。本体の電源が「スタンバイ(待 機)」の時に押すと、電源を「オン(入)」にすることができます。本 体の電源が「オン(入)」の時に押すと、電源を「スタンバイ(待機)」 にすることができます。

なお、スクリーン ・ メニューの「POWER」の設定が「オン」の時 は、このボタンを押しても電源を「スタンバイ (待機)」にすることは できません。

※電源ボタンは間違った動作を防ぐため、ボタンを少し長めに押す仕様になっていま す。

③ステータス ・ボタン

画面に現在の状態(現在使用している入力チャンネル、入力解像度、 出力解像度)を画面に表示します。

④出力モード ・ ボタン(HDMI ボタン、DVI ボタン)

出力モードを「HDMIモード」、または「DVIモード」に切り替える ボタンです。

本機をHDMI端子付きの表示装置に接続しているときは「HDMI」 のボタンを押してください。このボタンを押すことで本機を「HDMI モード」にすることができます。

本機をDVI端子付きの表示装置に接続しているときは「DVI」のボ タンを押してください。このボタンを押すことで本機を「DVIモード」 にすることができます。

「HDMIモード」と「DVIモード」は一度設定するとメモリーに記憶 されますので、これらのボタンは初めて本機を接続された時や、テレ ビやディスプレイの接続を変更したときに操作します。

・HDMIボタン=>HDMI端子付きテレビの時に操作

・DVIボタン =>DVI端子付きディスプレイの時に操作

※このボタンの操作を間違えると、画面が変色する(ピンクや緑色になる)、または映 らない、といった症状が発生しますのでご注意ください。

※本機を「DVIモード」で使用するときは、必ず「DeepColor」の設定を「オフ」にしてください。「DeepColor」の設定が「自動」になっていると、画面が変色するなど、表示がおかしくなります。

⑤入力切替ボタン(ビデオ、S、D、RGB、HDMI 1/2) 「入力切替」の各ボタンを押すことで、入力チャンネルを選択することができます。

[ビデオ]:ビデオ入力端子を選択します。 ※音声はSビデオ入力と共通です。

[S]: S入力端子を選択します。 ※音声はビデオ入力と共通です。

[D]: D入力端子を選択します。

[RGB]: RGB入力端子を選択します。

[HDMI]: [1]HDMI1の入力端子を選択します。[2]HDMI2の入力端子を選択します。

⑥入力音量ボタン(▲、▼)

アナログ音声(ビデオ/S入力、D端子入力、RGB入力)の入力音声 の音量を調整することができます。機器によって異なる音量をできる だけ統一したいとき使用します。

[▲]ボタン:音量を大きくします。 [▼]ボタン:音量を小さくします。

※HDMI入力時の音量は調整できません。

⑦特殊ボタン

- [Aボタン]: このボタンを押すと、スクリーンの設定が「x1」となり、 画質モードが「MEISTER」に設定されます。
- [Bボタン]: このボタンを押すと、スクリーンの設定が「x2」となり、 画質モードが「MEISTER」に設定されます。
- [Cボタン]:このボタンを押すと、「V_LINE」の機能を画面に表示します。

⑧メニュー操作ボタン(メニュー、▲、◀、▼、▶、OK)

スクリーン・メニューを操作するためのボタンです。

- [メニュー]:画面にスクリーン・メニューを表示したり、終了した りするためのボタンです。深い階層のスクリーン・メ ニューが表示されているときは上の階層に戻ることがで きます。また、操作中の設定内容をキャンセルするボタ ンとしても使用できます。
- ※リモコンの各ボタンからダイレクトで表示されるメニューの設定内容はキャンセル できません。
- [▲]:メニュー上のカーソルを上方向に操作することができます。
- [◀]:各設定項目のカーソルや調整バーを左方向に操作することができます。
- [▼]:メニュー上のカーソルを下方向に操作することができます。
- [▶]:各設定項目のカーソルや調整バーを右方向に操作することができます。
- [OK]:メニュー上の項目を選択したり、各設定内容を決定するボタン です。下の階層にメニューがある場合は、下の階層を表示しま す。

⑨シャープ・ボタン

画面の鮮明度を調整する機能です。

このボタンを押すと画面に「SHARPNESS」という調整バーが表示 されますのでカーソル・ボタン「◀」、「▶」を使用して、鮮明度を調 整してください。

⑩静止ボタン

画面を静止(フリーズ)させるボタンです。

このボタンを押すと、「静止(キャンセル/OK)」が表示されますの で、「OK」を選択すると、画面を静止させることができます。

もう一度このボタンを押して「キャンセル」を選択すると静止を解 除することができます。

①セーフティー・ボタン

万一画面が映らなくなってしまったとき、このボタンを「長押し(2 秒程度)」することで、本機の出力モードや解像度を初期状態に戻し、 映りやすくします。リセットではありません。

解像度 = HDMIモードの時: [480p] になります。

DVIモードの時: 「1024×768」になります。

DeepColor = $\lceil \tau 7 \rfloor$ になります。

同期モード=「オフ」になります。

※快適なゲームプレイのため、「同期モード」は、「自動」に戻してください。

¹²AV ミュート ・ ボタン

映像と音声を一時的に出力しないようにします。

音声は出力されず、画面は「真っ黒」になります。

このボタンを押すと、画面に「AV_MUTE(キャンセル/OK)」が 表示されますので、「OK」を選択すると、AVミュート機能が働き ます。もう一度このボタンを押して「キャンセル」を選択するとAV ミュートを解除することができます。なお、映像が入力されていない ときは使用しても機能しません。

③明るさ調整ボタン

画面の明るさを調整する機能です。

このボタンを押すと画面に「BRIGHTNESS」という調整バーが表示 されますのでカーソル・ボタン「◀」、「▶」を使用して、明るさのレ ベルを調整してください。

14ガンマ調整ボタン

画面のガンマを調整する機能です。ガンマとは、画面の暗い部分を 明るく調整する機能です。

このボタンを押すと画面に「GAMMA」という調整バーが表示され ますのでカーソル・ボタン「◀」、「▶」を使用して、ガンマのレベル を調整してください。

15 画質モード・ボタン

映像の質感や色合いを選択することができます。接続している機器 やコンテンツに合わせて使い分けてください。

各機能の詳細についてはスクリーン・メニューの「画質モード (P28 ~ P29)」をご覧ください。

標準 = 28ページ参照

 GAME1
 = 28ページ参照(「GAME_1」と同じ機能です)

 GAME2
 = 28ページ参照(「GAME_2」と同じ機能です)

 マイスター
 = 28ページ参照(「MEISTER」と同じ機能です)

 ムービー
 = 29ページ参照(「MOVIE」と同じ機能です)

 アニメ
 = 29ページ参照(「ANIME」と同じ機能です)

 ナチュラル
 = 29ページ参照(「NATURAL」と同じ機能です)

 ピクチャー
 = 29ページ参照(「PICTURE」と同じ機能です)

16スクリーン・ボタン

スクリーン・ボタンは、映像コンテンツに合わせて、表示状態を変 更する機能(アスペクトとは異なる機能)です。表示する映像や機器 に合わせて使用してください。入力端子別に設定が可能です(ビデオ とSは共通)。

各機能の詳細についてはスクリーン・メニューの「スクリーン (P30 ~ P31)」をご覧ください。

 スマートx1 = 31ページ参照(「SMARTx1」と同じ機能です)

 スマートx2 = 31ページ参照(「SMARTx2」と同じ機能です)

 アンダー = 31ページ参照(「UNDER」と同じ機能です)

 ノーマル2 = 32ページ参照(「NORMAL2」と同じ機能です)

 LB = 30ページ参照

 LB2 = 30ページ参照

 GAME_LB = 30ページ参照

 GAME_LB2 = 31ページ参照

 標準画面 = 30ページ参照

 *: 「標準画面 = 30ページ参照

⑪アスペクト ・ボタン

画面の比率を選択する機能です。

- [自動]:映像信号に含まれるアスペクト(ワイド/ノーマル)の識別 信号を認識して画面の比率を自動で認識します。ビデオ、S、 D端子の場合はVBI信号、HDMIの場合は信号に含まれるアス ペクトの識別情報を見て判断します。機器や信号によっては 自動で識別できない場合もあります。
- [**ワイド**]:画面のアスペクトを強制的にワイド(16:9)に設定します。
- [ノーマル]:画面のアスペクトを強制的にノーマル(4:3)に設定し ます。

18赤・青・緑・黄ボタン

現在このボタンに機能はありません。今後のファームウェアのアッ プデートなどで機能を追加するためのボタンです。

19電池ボックス

電池を入れる部分です。乾電池の挿入方法は49ページ参照。

単4型乾電池(マンガン、またはアルカリ)2本を挿入することがで きます。挿入時、電池の極性(+、一)を間違えないようご注意くだ さい。

はじめてリモコンを使用するとき

初めてリモコンを使用するときは、リモコンに電池を挿入し、利用 できる状態にしてください。



※使用済みの電池は正しく処分してください。

※電池は、お子様の誤飲にご注意ください。リモコンや電池はお子様の手の届かない 場所に保管してください。小さなお子様がおられる方は特に注意が必要です。

接続の際の制限事項(知っておきたいこと)

■入力切替えの操作をしたり、入力信号の解像度が変化すると画面が 点減したり、数秒間映像と音声が途切れてしまう

本機では、入力チャンネルが切り替わったり、解像度が変更される と、映像信号が途切れるため、本機とテレビがそれらの動作に反応し、 画面がや音声が点滅するなどの症状が発生します。接続している機器 の機種や種類によっては、数秒間画面が表示されない場合があります。

■ HDMI ケーブル接続時にできるだけしない方が良いこと

HDMIケーブルで機器を接続しているときは、各機器が「電源オン (入)」の時にHDMIケーブルを挿抜しないようにしてください。ケー ブルを挿抜してしまった場合は、映像や音声が正しく出力されなかっ たり、解像度情報を認識しないことがあります。この様な症状が発生 したときは、本機や接続している機器の電源を一旦再起動する必要が あります。

HDMIにはホットプラグという機構が内蔵されており、起動時に挿 抜しても動作や安全性に問題はありませんが、機器の安定動作のため、 ケーブルの挿抜は各機器の「電源をオフ(切)」にしてから行うことを 推奨します。なお、やむをえず本機の電源を切らずにHDMIケーブル を挿抜した場合は、本機や接続した機器を再起動するなどして、映像 や音声の解像度情報(EDID情報)を再認識させる様にしてください。

■「スクリーン」の各機能に対応しない解像度

「スクリーン」の各機能は、映像入力の解像度がビデオ解像度 (240p, 480i,480p,720p,1080i,1080p) でご利用いただく機能です。このた め、HDMI入力端子からパソコン解像度(例えば1024×768ドットな ど)の映像を入力した際、正常に表示できないことがあります。

また、入力映像が1080pの時は、スクリーンの特定の機能を使用で きません。

■すべての映像が本機の出力解像度に変換されます

本機には映像のパススルー(映像信号を何の調整無くそのまま出力 すること)という概念がありません。

本機からの出力解像度は、すべて本機で設定された解像度(HDMI 出力モードやDVI出力モードで設定された解像度)で出力されま す。これはHDMI端子から入力された信号(HDMIのパソコン映像や HDMIのゲーム映像)も同様です。

■映像の遅延に関して

本機には低遅延で映像を処理するスケーラーが内蔵されております。 しかし下記の場合、映像が1~数フレーム遅延する場合があり、本 機の特性である低遅延の効果を期待できない場合があります。

1:本機への入力がインターレース(480i/1080i)で、「画質モード」 が3D動き適応型I/P変換を利用しているモード(標準、MOVIE、 ANIME、NATURAL)の場合は、映像の動き補正処理のため、前 後のフレームを比較するため、1フレーム程度の遅延が発生します。
2:本機からの出力がインターレース(1080i)の場合(57ページ参照)。
3:上記、「1」と「2」を組み合わせた動作の場合。
4:24p映像を60pや60iに変換した場合。
5:入力信号と出力信号が同期(V_LOCK)できない場合。
6:本機の「出力同期」の設定が「オフ」の場合。
7:特殊な同期タイミングの映像信号を入力したとき。
8:表示装置の映像処理に遅延がある場合。

遅延の状態は、スクリーン・メニューの「SPECIAL」-「FULL_ STATUS」の3ページ目(DELAY)で確認できます。ただし、これ らの数値はあくまで目安です。

■端子の干渉

本機の「HDMI入力2」と「D入力端子」は、非常に近接しておりま すので、ケーブル側の端子形状によってはこれらの端子を同時に使用 できない場合があります。

現在確認されている端子はNintendo GameCube用の「D端子ケーブル」と、Nintendo Wii用の「D端子ケーブル」です。



■対応できない音声の解像度

本機ではHDMIの音声をそのままスルーすることができますが、下 記の音声フォーマットには対応しておりません。

- DSDの音声
- ・ 1bitの音声

■解像度が変わったり入力を切り替えると音声にノイズが発生する ことがある。

画面の解像度に変化があったり、入力を切り替えると表示装置に よっては、音量(ボリューム)が最低に設定されていてもスピーカー からノイズが出力されることがあります。

■特定の映像を表示すると画面がピンク色になる

テレビやディスプレイの機種によっては、本機の入力を切り替えた り、出力解像度を変更した際に、画面がピンク色になることがありま す。

これは、テレビやディスプレイとの相性と思われ、表示装置の HDMI端子に映像を入力した際に発生します。

この問題を改善するには、本機のスクリーン ・メニューの設定を変 更してください。

「オプション」-「OUTPUT_COLOR」の設定を「RGB」に変更する ことで症状を改善可能です。

■画面上部に歪みが発生する機器があります

旧型のゲーム機(オールドゲーム機: 例えばAVファミコンなど) の映像信号を入力すると、画面上部が歪む場合があります。

これは、本機が基準としているNTSC信号の信号タイミングと若干 異なるため発生すると思われます。

本機ではこれらの歪みを改善できない場合があります。

■テレビとパソコン用ディスプレイの表示領域の違い

テレビの表示は一般的にオーバースキャン(画面の四隅の不要な部 分は画面外にある)で、パソコン用のディスプレイはアンダースキャ ン(画面のすべての映像を表示する)です。これらの方式の違いによ り、表示される映像の領域が異なります。

※家庭用テレビの機種によっては、アンダースキャンの表示機能を持つ物があります。

■入力可能なパソコンの解像度

入力できるパソコン映像の解像度はHDMI規格のビデオ解像度 (480p、720p、1080i、1080p)のみです。DVI-D専用の解像度(パソ コン専用の解像度)や、1920×1200ドットなど1920×1080ドット (1080p)を越える解像度の映像は、正常に表示できないことがありま す。

■ 1920×1200ドット及び1600×1200ドット出力時の制限

仕様上の制限により、本機から出力可能な映像の垂直ドット数(ピクセル数)は1080までとなります。このため、本機の出力解像度が 1920×1200ドットや1600×1200ドットの時は下図の様に表示されま す。



備考: 1920×1200ドットや1600x1200ドットのパソコン映像を入力した場合も 上記制限により画面がスケーリング(縮小)して表示されます。

■インターレース(480i)とノンインターレース(240p疑似インター レース)の頻繁に入れ替わるゲーム映像に関して

旧型のゲーム機のゲーム ・ コンテンツには、インターレースとノン インターレースの表示が頻繁に切り替わるものがあります。本機では、 「インターレース→ノンインターレース」、または「ノンインターレー ス→インターレース」という映像の変化は解像度の変更とみなされる ため、映像が一瞬途切れてしまい、しばらく画面が表示されないなど の症状が発生し、快適なゲームプレイができない場合があります。

これは本機内部の処理の時間に加え、HDMIでの接続において、テ レビ側が本機の映像、信号を認識するまで時間がかかるためです。

インターレースとノンインターレースの映像が頻繁に切り替わる ゲームや解像度が頻繁に変化する映像の入力はお勧めできません。

なお、画面が表示されるまでの時間は表示装置によって異なります。

■CECのリンク機能について

本機のHDMI入出力端子は、CECによるリンク機能に対応していま す。本機では、HDMIの規格に沿った方式でCECのリンク機能が動作 します。

このため、「HDMI入力1」、「HDMI入力2」はCECの制御機能を切 り替えるなどはできません。あくまでHDMIの規格内の制御でご利用 いただくことになります。

例えば、テレビのリンク機能を操作すると、「HDMI入力1」、 「HDMI入力2」が同時に制御されてしまう場合があります。このた め、お客様側でうまくリンク操作を工夫されるか、リンク制御したく ない機器はリンク機能を「使用しない(「オフ」)」にしてください。

■1080i等インターレース映像が遅延しやすい理由

1080iなどインターレースの映像は、表示されるまでの間に、下記の ように何度も画像処理を経由するため、遅延しやすくなります。1機 器で1~2フレーム程度遅延して行きます(あくまでも目安です)。

1080i映像(元映像)

Ļ

<本機の内部処理>

本機で2フィールド(1/60秒×2)からプログレッシブ化 (デ・インターレスのために1フィールド待つための遅延)

↓

プログレッシブ画像から1080iインターレースに変換

Ť

<テレビの内部処理>

テレビで2フィールド(1/60秒×2)からプログレッシブ化

(デ・インターレスのために1フィールド待つための遅延)

Ť

表示

このため、本機の利用用途が主にゲーム映像の場合は、本機からの 映像出力)HDMI出力モードの場合)を、できるだけ1080i以外の解 像度、「480p/720p/1080p」に設定し、プログレッシブ(ノンインター レース)で表示することをお勧めします。

また、本機の「画質モード」は、低遅延な「GAME1」、「GAME2」、 「MEISTER」のご利用をお勧めします。

■表示装置の性能による遅延について

表示装置側の映像処理で発生する映像の遅延は本機では改善ができ ません。表示装置によってはゲーム向けの低遅延モードなどを備えた 機種もありますので、ご利用の表示装置の取扱説明書をよくご覧に なって、表示装置の映像処理を低遅延な設定(ゲーム専用の表示モー ドなど)でご利用いただくことお勧めします。

■ゲーム機用のRGB ケーブルにご注意ください

(ゲーム機をRGBケーブルで接続されるお客様へ)

端子形状が同じだからといって、そのゲーム機に対応していない RGBケーブル(または間違ったRGBケーブル)を使用する事はおやめ ください。RGB端子のピンの中には5Vの電源が出力されている物も あり、ケーブル内部の配線が異なる物を強引に接続すると、ショート や発熱が発生し、本機や大切なゲーム機が故障します。また、場合に よっては接続したケーブルや機器が溶けたり、燃える恐れがあり、た いへん危険な状態になります。

- ●各ゲーム機専用のRGBケーブルを使用してください。
- ●ケーブルの改造や自作をされる方は十分な知識をもって、自己責任 で正しく改造・作成してください。
- ●他のゲーム機のRGBケーブルを接続できるからといって強引に接 続しないでください。ピンの配線が同じとは限りません。例えば NEOGEO用、MSX用、コントロールボックス用(アーケードゲー ム)、などゲーム機側の端子は形状が同じ(8ピンDIN端子)でも、 内部配線は異なります。映像が表示されていても音声の配線に違い がある場合もあります。
- ●PAL用のピン配列のRGBケーブル(21ピン端子)をNTSC配線の 21ピン端子に接続しないでください。

ファームウェアのアップデートに関して

本機には、発売された後の機能追加などに柔軟に対応するため、 ファームウェアのアップデート機能が備わっています。最新のファー ムウェアは、必要に応じて弊社Webページにて公開いたします。 ファームウェア・アップデートの接続や手順に関しては、弊社Web ページにてご確認ください。なお、お客様によるファームウェアの アップデートにてトラブルが発生した際は、有償修理になる場合があ りますのでご注意ください。

仕様				
	ビデオ端子(RCA端子)NTSC/PAL 1Vp-p(75 Ω) 音声 : アナログ音声(ステレオ 2ch)			
	S端子(4ピン miniDIN)NTSC/PAL Y信号 : 1Vp-p(75Ω) C信号 : バースト信号部で0.286V(75Ω) ※音声はビデオ端子と共用。			
	D端子 (MDR-14ピン): NTSC/PALコンポーネント ・ビ デオ Y信号: 1Vp-p PB信号: 0.7Vp-p (±350mVp-p) PR信号: 0.7Vp-p (±350mVp-p) 音声: アナログ音声 (ステレオ 2ch)			
入力	RGB 端子(8 ピン miniDIN): NTSC 21 ピンRGB マルチ アナログ RGB 信号: 0.7Vp-p(75 Ω) 同期信号: 複合同期(C sync) 0.3Vp-p 負極性 水平同期周波数: 15kHz(NTSC/PAL 相当) 垂直同期周波数: 60Hz/50Hz 音声: アナログ音声(ステレオ 2ch) ※TTL デジタル RGB の入力には対応いたしません。			
	HDMI1/2端子(Type A) 19ピン 端子数: 2系統(HDMI HIGH SPEED対応) ※1 信号帯域幅: 225MHz(DVI信号はRGB方式で162MHz まで) TMDS方式(シングルリンク) HDCP対応 表示装置が対応可能な場合はDeepColor(36bit[各 12bit])に対応。※2 ※映像の対応入力解像度は62ページ参照。			
	音声 : デジタル音声パススルー※3 ※ HDMI 1 は設定の変更によりD端子の音声入力からアナ ログ音声を入力可能です。			

出力	 19ピン・HDMI端子(Type A) 信号帯域幅: 225MHz(DVI信号はRGB方式で 162MHzまで) TMDS方式(シングルリンク) HDCP対応 DeepColor(36bit[各12bit])に対応。※2 ※映像の対応出力解像度は62ページ参照。 音声: デジタル音声パススルー※3 アナログ音声は48kHzにA/D変換し、PCM形式で 出力。
電源	専用ACアダプターにより供給 電圧 : DC 5V 、最大消費電流 : 2.3A 最大消費電力 : 11.5W
本体寸 法	幅193mm×高さ32.5mm×奥行き119mm (ボタン、コネクター、ゴム足の凸部を除く)
重量	本体:約290g ACアダプター:約130g ※重量は生産時期によって若干変わることがあります。

 ※1:HDMI 1.3 相当の信号に対応。HDMI 1.4 規格の信号には対応いたしません。
 ※2:30bit (各10bit) 及び48bit (各16bit) DeepColorのHDMI信号には未対応です。 また、DVI端子付きの機器に接続の際は、DeepColorは使用できません。
 ※3:対応できない音声モードがあります。詳しくは、52ページをご覧ください。

	HDMI	DVI-D	D端子	アナログ RGB	S/ ビデオ
240p (60p) /288p (50p)			0	0	0
480i (60i) /576i (50i)			0	0	0
480p(60p)/576p (50p)	0	0	0		
720p (60p/50p)	0	0	0		
1080i (60i/50i)	0		0		
1080p (60p/50p)	0	0	0		
1080p (24p)	0				

※ DVI-Dでパソコンを接続する場合は、HDMI互換の480p/720p/1080pのビデオ解像 度を持つ機種のみ対応可能です。その他の解像度は必ずしも表示できるとは限りま せん。

※出力解像度が60pの時は、50pの映像を60pに変換して出力します。出力解像度が 50pの時は60p映像を50pに変換して出力します。

■対応出力解像度

	HDMI	DVI-D
480p (60p) /576p (50p)	0	
720p (60p/50p)	0	
1080i (60i/50i)	0	
1080p (60p/50p)	0	
640x480ドット(60Hz)		0
800x600ドット(60Hz)		0
1024x768ドット(60Hz)		0
1280x768ドット(60Hz)		0
1280x800ドット(60Hz)		0
1280x960ドット(60Hz)		0
1280x1024ドット(60Hz)		0
1360 x 768ドット(60Hz)		0
1600x1200ドット(60Hz)※4		0
1680x1050ドット(60Hz)		0
1920x1080ドット(60Hz)		0
1920x1200ドット(60Hz)※4		0

※4:表示領域に関して制限があります。55ページをご覧ください。

通信方式	赤外線
電池	単4乾電池 1.5V×2 (マンガン電池、アルカリ電池に対応)
寸法	幅 60mm×高さ 175mm×奥行き 24mm (ボタン凸部を除く)
電源	乾電池
重量	83g(電池を除く)

同梱のリモコンは、下記の角度と距離の範囲内でご利用いただけま す。



※リモコンと本体の間に障害物無きこと。
※直射日光の当たる場所で使用すると正しく機能しないことがあります。
※リモコンは、人に向けて操作しないでください。

トラブルとQ&A

製品をご使用の際に問題が発生したときは、下記事項をご確認くだ さい。また、製品に不具合が発生したときは、販売店様へお問い合わ せをされる前に、まず弊社へお問い合わせいただき、本当に製品が故 障 · 不良であるかどうか確認することをおすすめします。お問い合わ せで解決する不具合もあります。

お問い合わせは、お電話または、弊社 Webページの「お問い合わせ フォーム」をご利用ください。

「待機ランプ(STANDBY)」が点灯しない

ACアダプターを接続しても「待機ランプ (STANDBY)」が点灯 しなかったり、本機の電源を「オン (入)」にしても「電源ランプ (POWER)」が点灯しないときは、ACアダプターをACコンセントか ら取り外し、弊社へご連絡ください。この様な症状の場合、電源に関 する何らかのトラブルが発生している恐れがあります。

接続したが映像や音声が表示 ・ 出力されない

- ・本機の「入力」側に接続している機器の設定でHDMI端子からの信号出力が「オン(入)」になっていますか?
 機器によってはHDMI端子からの映像や音声の出力設定が初期設定で「オフ(切)」になっている事があります。
- ・本機や表示装置を起動(電源「オン」)する前に「入力」側の機器を 起動(電源「オン」)していませんか?

入力側の映像機器を本機や表示装置(テレビなど)より先に起動す ると、映像機器が映像を出力しないことがあります。

- ケーブルなどは正しく接続されていますか?もう一度ご確認ください。
 物。特にHDMI端子の入出力は間違えやすいのでご注意ください。
- ・本機に接続している機器を再起動してみてください。
- ・「出力モード」の設定は正しいですか?
- ・解像度の設定が間違っていると正しい表示ができません。リモコンの「セーフティー」ボタンを2秒以上押して、解像度を最も低い状態にしてみてください。

映像や音声が正しく出力されない(画面の点滅やノイズ、音声の途切 れが発生する)

- ケーブルの伝送品質の問題が考えられます。もし長いケーブルや、 HDMI端子の挿抜を繰り返し、端子接点が劣化したHDMIケーブル をご利用の場合は、短く、新しいケーブル(1メートル前後の物) に変更してみてください。
- ・様々な機器を複雑な組み合わせで接続していませんか? HDMI分配 器やHDMI切替器、AVアンプなどを接続し、複雑な配線にされて いる場合は、まずは本機の正常な動作を確認するため、簡素な接続 で動作を確認してください。

例 : DVD レコーダーやゲーム機 → 本機 → TV

 ・ DVI端子の表示装置に接続しているときに、「DeepColor」の設定を 「自動」にしていませんか?

DVI端子を持つ表示装置に接続する際は、設定を「オフ」にしてく ださい。

通常「DeepColor」の設定は「自動」に設定されていても機器が対応していなければ「オフ」になりますが機器によっては自動で動作しないことがあります。入力された映像が乱れたり、表示しない場合は、設定を「オフ」にする必要があります。

テレビのスピーカーから音が出ない

本製品にAVアンプやホームシアターラックが接続されていません か?テレビの多くはステレオ2ch (リニアPCM 2ch) にのみ対応して いるため、AVアンプやホームシアターラックで5.1chなどのサラウン ド音声を利用しているとき、テレビのスピーカーからは音声が出力さ れません。

HDMIケーブルで機器(ゲーム機など)を接続していると、本来の音 声がまったく聞こえず、ノイズだけが聞こえる

HDMIケーブルで接続されている機器の音声の設定が「サラウンド」 などに設定されていませんか?

テレビなどステレオ音声にのみ対応した機器では、機器の音声出力 設定をステレオ音声 (Linear PCM 2ch) にしてください。

HDMIの映像を入力すると、テレビ画面に「対応していない音声信号 が入力されています」などの警告メッセージが表示されてしまう

テレビに未対応のサラウンド音声が入力されるために発生する問題 と思われます。本機のHDMI入力端子に接続している機器を再起動 し、音声の解像度を再認識(再設定)してみてください。

本機の電源が「オン」の時HDMIケーブルを一旦取り外したら映像や 音声が出なくなった

HDMIにはホットプラグという機能があり、機器の電源がオンの時 にケーブルを挿抜しても良いという仕様になっていますが、機器の仕 様によっては必ずしも正しい映像や音声が出力されるとは限りません。

HDMIケーブルの挿抜は、各機器の電源が「オフ(ACアダプターが つながっていない状態)」または「スタンバイ(待機)」の時に行って ください。

CECによるリンク機能が希にうまく動作しない

CECによるリンク機能の操作は、機器の電源起動手順によっては、 特定の機能が一時的に利用できなかったり、動作しないことがありま す。その様なときは、本機や接続している機器の起動の順番を変える などして、操作を試してください。

HDMIモードで出力解像度を「480p」に設定すると、画面の比率 (アスペクト)がおかしくなるのですが?

本機の出力解像度が480pの時、他の出力解像度と同様にワイド (16:9)のアスペクトとして出力しています。しかし、表示装置の中に は480pをノーマル(4:3)のアスペクトとして扱う機種があり、これら の表示装置では画面のアスペクトがおかしくなることがあります。 この様な表示装置では、できるだけ480p以外の出力解像度 (720p.1080i.1080p)でご利用いただくことをお勧めいたします。

画面をもっと鮮明にしたい、または画面の質感を変更したい

お手数ですが、スクリーン・メニューの「画面特殊設定」内にある 「AUTO_SCALER」の設定を変更してみてください。「ビデオ」に設定す ると画面の質感が柔らかくなります。「ゲーム」に設定すると画面の質感が シャープになります。これらの設定で満足できない場合は、「オフ」に設 定して、「H_SCALER」と「V_SCALER」の設定を変更し、好みの質感 に調整してください。

表示装置に接続されているHDMIケーブルを一旦取り外し、DVI端子の 表示装置に接続を変更したら(または、DVI端子からHDMI端子に接続 を変えたら)映像や音声が出なくなった。または、画面の色がおかし くなった

本機の出力端子に接続する端子の形状を変更するときは本機の「出 カモード(HDMIまたはDVI)」を変更する必要があります。下記の手 順で操作してください。

- 1、各機器の電源を「オフ(またはスタンバイ)」にする。
- 2、出力ケーブルを表示装置に接続する。
- 3、本機や各機器の電源を「オン」にする。
- 4、本機のリモコンの「出力モード」のボタンを押して出力モードを 変更する。

表示装置の接続端子を「HDMI」から「DVI」に変更する →「DVI」ボタンを押します。

表示装置の接続端子を「DVI」から「HDMI」に変更する →「HDMI」ボタンを押します。

5、画面になんらかの映像(ブルーバック映像)が表示されたら、リ モコンなどでスクリーン・メニューを表示し、「DVI出力モード」 または、「HDMI出力モード」からご利用の表示装置に最適な解像 度を選択して設定してください。

※正しく画面が表示されない場合は、リモコンの「セーフティー」ボタンを2秒以上 押してください。出力解像度を最低にするなどし、映像を映りやすくします。

※画面がピンク色になるなどの症状が発生する場合は、「オプション」-「OUTPUT_ COLOR」の設定を「RGB」に設定してみてください。

PlayStation3をHDMIで接続している時、DVDやBlu-rayを再生すると 画面がピンク色になったり緑色になってしまいます

ビデオ映像の再生時のカラー設定(BD/DVD映像出力フォーマッ ト)を「RGB」または「Y,PB(Cb),PR(Cr)」固定の設定にしていませ んか? PlayStation3側のカラー設定は「自動」にしてください。また、 PlayStation3の「ディスプレイ設定」をやり直すことで改善される場合が もあります。

出力リンク ・ ランプ(OUTPUT LINK)が点灯しない

- HDMI信号が入力されていないとき、出力リンク・ランプは点灯しません。
- ・テレビ側の入力チャンネルの設定は正しいですか?
 本機が接続されている表示装置側(テレビ側)の外部入力のチャンネルが正しく設定されていないとテレビによっては点灯しないことがあります。
- ・テレビの電源が「切(オフ)」または「待機(スタンバイ)」の時も 点灯しません。

HDMI映像を入力すると、画面に「HDCP Error」という文字が表示され映像が表示されない

映像信号に著作権保護が含まれ、なおかつご利用の表示装置などが 著作権保護機能(HDCP)に対応していない場合に表示されます。こ のメッセージが表示される場合、ご利用の表示装置などで映像や音声 を出力することができません。

「スクリーン」の各機能を使用すると、画面に「未対応画面(標準画 面)」というメッセージが表示される

現在入力されている映像信号の解像度が高く(1080pなど)、本機の 処理能力では対応できない場合に表示されます。このメッセージが表 示されるスクリーンの機能は使用できません。

テレビやDVDレコーダーの電源が勝手に「オン」になったり「オフ (スタンバイ)」になったりする

テレビやDVDレコーダーのCECによるリンク機能で「連動電源」 の設定が「有効(オン)」になっているためと思われます。

本機はCECによるリンク機能に対応しておりますので、この端子に 接続された機器と、本機のHDMI入力端子(HDMI入力1及び2)のに 接続された機器は、CECによるリンク機能が動作します。

メガドライブをRGBケーブルで接続すると、表示できない映像やゲームがある

メガドライブをRGBケーブルで接続した際にインターレース方式の映 像が入力されると映像を正常に表示できません。

以前はゲームの映像がなめらかに表示されていたのに、最近映像がガ タついて表示されるように感じます

リモコンの「セーフティー」ボタンを使用した記憶はありません か?「セーフティー」ボタンを使用すると「同期モード」が「オフ」 になってしまい、画面がなめらかに表示されなくなる場合があります。 お手数ですが「同期モード」の設定を「自動」に設定してください。

本機の入力チャンネルを操作したり、入力信号に変化があった後で、 映像が乱れたり、表示されなくなる、音声しか出力されなくなる

HDMI端子付きの表示装置やHDCPに対応したDVI端子付きの表示装置で、表示の動作が安定しない症状が頻繁に発生する場合は、 「SPECIAL」内にある「EDIDオプション」の設定を「HDMI」に設定 してください。症状が改善される場合があります。

なお、「EDIDオプション」の設定を「HDMI」に変更すると、 HDCPに対応していないDVI端子付きの表示装置で映像がまったく表 示されなくなるなどの症状が発生することがありますのでご注意くだ さい。

「EDIDオプション」に関しては41ページを参照してください。

HDMI入力を持つ表示装置を接続した際、全く映像が表示されない。

本機とご利用の表示装置の相性である可能性があります。スク リーン・メニューの「SPECIAL」内の「EDID_SELECT」の設定を 「INTERNAL」に設定してみてください。設定変更後は本機と本機に 接続されているHDMI機器を必ず再起動してください。 これらのチェックでも原因が見つからなかった場合は、まず弊社に ご連絡いただき、担当者の指示に従ってください。それでも問題が解 決しなかった場合は、お手数ですが同梱の保証書に必要事項をご記入 のうえ、商品と一緒に弊社までお送りください。

保証規定にそって無料で検査 · 修理いたします。(修理をご依頼の 際は、本体 · AC アダプター、保証書などの同梱品を必ずお送りくだ さい。)

ただし、保証書が無い場合や、保証期間を過ぎてからの修理、保証 期間内であっても故障の原因がお客様の不注意によるものであった場 合は、修理費の請求をさせていただきますので、あらかじめご了承く ださい。動作不良の症状や故障の状況に関しては、サポートシートな どに詳しくご記入いただき、修理ご依頼の際に同梱してお送りくださ い。なお、修理にかかる時間は、場合によっては最長で2週間前後か かることがあります。

製品内容のご質問 ・ 修理のご依頼は下記までお願いいたします

〒541-0041 大阪市中央区北浜3 丁目2番25号 京阪淀屋橋ビル6階 電波新聞社・大阪本社内 マイコンソフト株式会社 TEL 06-6203-2827

弊社 Web ページの「サポート ・フォーム」からもお問い合わせ可 能です。また、お問い合わせの多いご質問は、弊社 Web ページにて閲 覧可能です。

弊社ホームページURL http://www.micomsoft.co.jp/

修理ご依頼時の送付・梱包に関して

●原則としてお客様から弊社へ製品をお送りになる際の送料はお客様のご負担にてお願いいたします。ただし、初期不良の際の送料に関しましては、発送前にお電話などで弊社にお問い合わせください(事前のご連絡無しに送料着払いで製品を発送されることはご遠慮ください)。

なお、弊社から、お客様へ製品を発送する際の送料は弊社が負担さ せていただきます。

- ●本機は精密機器です。発送の際は、「われもの」または「精密機器」 として発送してください。また、発送時の梱包は、クッションで製 品を包むなど、輸送時に衝撃が加わらないようご配慮ください。な お、輸送中の事故や衝撃による破損に関しましては、弊社は責任を 負いません。
- ●修理をご依頼の際は、必ず、「本体」と「ACアダプター」、「保証書」を一緒にお送りください。本体のみの送付や、AC アダプターのみの送付では、症状を確認できません。また、お手数でもサポートシートなどに発生している症状や接続している機器(映像機器やテレビ等のメーカー名や型番)の詳細をご記入ください。

【個人情報保護法に関する記述】

保証書や製品サポート ・シートに記入されたお客様の個人情報は、 ご購入いただいた製品の保証 ・サポートに利用される物であり、それ 以外の用途に利用されることはありません。尚、お客様の個人情報は、 利用目的の達成に必要な範囲内においてその取り扱いの全部または一 部を第三者に委託することがあります。第三者に委託する場合には、 お客様の個人情報の適切な管理が図られるよう、委託先に対して必要 かつ適切な監督を行います。 < 商標に関する記述> ● HDMI、HDMI ロゴ及び High Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。

●その他、本書に記載された商品名及び会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

●本文中では、TM, ®マークは基本的に明記していません。

-【画面が表示されなくなってしまったら!】―

なんらかの設定ミスや出力解像度の設定間違いによって、本機からの 映像がまったく表示されず、操作できなくなってしまった場合は、下記の 方法で復旧可能です

●解像度や設定を、映りやすい設定にする方法。 リモコンの「セーフティー」ボタンを押す。

●本体の設定を工場出荷時の設定に戻す(リセットする)。

本体の「メニュー・ボタン」と「OKボタン」を同時に押しながらAC アダプターを接続します。本体前面の4つの緑色のランプ(順番に点灯す る)がすべて点灯し、ランプが消灯後にボタンから指を離します。これで 工場出荷時の設定に初期化されます。その後、「電源ボタン」を押してフ レームマイスターの電源を「オン」にしてご利用ください。

※映像出力は60pになります。

●映像出力を強制的に60pに設定して起動する。

本体がスタンバイ(待機)の状態で、本体の「▲」ボタンを押しながら 「電源ボタン (POWER)」を押して、電源を「オン」にします。

●映像出力を強制的に50pに設定して起動する。

本体がスタンバイ(待機)の状態で、本体の「▼」ボタンを押しながら 「電源ボタン(POWER)」を押して、電源を「オン」にします。 ※映像出力を50pに設定すると、日本国内で販売されている多くのテレビやディ スプレイで映像の表示ができなくなりますのでご注意ください。

製品内容 ・ トラブル ・ 修理に関するお問い合わせ先

マイコンソフト株式会社

〒 541-0041 大阪市中央区北浜3丁目2番25号 京阪淀屋橋ビル6階 電波新聞社・大阪本社内 TEL 06-6203-2827 WebページURL http://www.micomsoft.co.ip/

販売・流通に関するお問い合わせ先

株式会社 電波新聞社

〒141-8715東京都品川区東五反田1-11-15 TEL 03-3445-8201(販売部・ダイヤルイン)